

令和 2 年 度  
主要な施策の成果

京都府宇治田原町

# 〈 一 般 会 計 〉

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 新庁舎記念式典開催事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 53)</p>	<p>2,475</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 1,429</p> <p>補正予算額等 1,046</p> <p>合計 2,475</p>	<p>2,403,683</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の観点から規模を縮小したうえで、竣工式典・内覧会及び開庁式を開催し、新庁舎の披露、庁舎移転の周知を行った。</p> <p>〈内容〉</p> <p>1. 竣工式典 7月11日(土) 出席者 48名 議会議員・自治功労者・区長・庁舎建設委員会正副委員長・地権者・工事施工者等</p> <p>新庁舎建設工事関係者及び高額篤志者へ感謝状贈呈</p> <p>2. 内覧会 7月11日(土) 竣工式出席者及び篤志者 7月12日(日) 一般 出席者 約590名</p> <p>3. 開庁式 7月27日(月) 議会議員、住民代表、町三役等 内容：町長・議長挨拶、職員の言葉、くす玉開披</p> <p>新庁舎パンフレット(2,000部)作製するとともに湯呑・木製コースター等を記念品として出席者に配付した。</p>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>14 重大事件等調査委員会費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 55)</p>	<p>770</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 -</p> <p>補正予算額等 770</p> <p>合計 770</p>	<p>488,030</p>	<p>令和2年12月に町幹部職員が逮捕・起訴される重大事件が発生したことを受け、事件の徹底した原因究明と再発防止を図るため、第三者による宇治田原町重大事件等調査委員会を設置し、調査を行った。</p> <p>&lt;委員構成&gt;</p> <p>委員長 安保 嘉博 (弁護士)</p> <p>委員長職代理 大田 直史 (大学教授)</p> <p>委員 宇野 伸宏 (大学教授)</p> <p>委員 長谷川 博啓 (弁護士)</p> <p>委員 横田 慎一 (公認会計士・税理士)</p> <p>&lt;経過&gt;</p> <p>R2. 12. 8 官製談合防止法違反容疑で職員逮捕</p> <p>R2. 12. 19 加重収賄容疑で職員再逮捕</p> <p>R3. 1. 8 宇治田原町重大事件等調査委員会設置条例可決</p> <p>R3. 2. 19 第1回宇治田原町重大事件等調査委員会</p> <p>&lt;第1回調査委員会概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び職務代理者選任</li> <li>・入札不正事件の調査について町長より依頼</li> <li>・事件の概要説明</li> <li>・本町の入札制度について</li> <li>・今後の進め方について</li> </ul>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 役場庁舎跡地整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.57)</p>	<p>466</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 3,738</p> <p>補正予算額等 △3,272</p> <p>合計 466</p>	<p>433,400</p>	<p>新庁舎(立川)への移転に伴う公共施設の跡地利用の方針に基づき、旧役場庁舎(荒木)を解体し売却するにあたり、解体工事の設計委託に向けた準備を行った。</p> <p>〈内容〉</p> <p>発注業務 : 旧役場庁舎解体設計発注支援業務委託            契約相手 : 一般財団法人 京都技術サポートセンター            契約金額 : 433,400円</p> <p>〈参考〉新庁舎移転後の旧役場庁舎の取り組みについて</p> <p>8月5日 : 建物全体にトラロープを張り建物封鎖を実施            8月24日 : 京都銀行のATMの撤去工事とあわせて、駐車場の封鎖を実施            11月7日 : 旧役場庁舎の不用備品販売会を開催</p>	<p>企画財政課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 新庁舎建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																															
1 新庁舎建設事業費  (歳入歳出決算書 P. 57)	240,556 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 240,556 補正予算額等 - 合計 240,556	240,522,700	<p>新庁舎建設基本計画に基づき、災害発生時の防災拠点施設としての機能を併せもつ、新庁舎の建設を行った。</p> <p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住所：宇治田原町大字立川小字坂口18番地の1</li> <li>・総敷地面積：14,916.09㎡</li> <li>・開庁日：7月27日(月)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1061 547 1886 868"> <thead> <tr> <th></th> <th>本庁舎棟</th> <th>保健センター・地域子育て支援センター棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築面積</td> <td>2,000.25 ㎡</td> <td>616.88 ㎡</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>4,000.58 ㎡</td> <td>589.86 ㎡</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>地上3階建て</td> <td>地上1階平屋建て</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造</td> <td>木造</td> </tr> </tbody> </table> <p>○事業費</p> <table border="1" data-bbox="1061 924 1886 1321"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新庁舎等建設工事監理業務委託料</td> <td>4,194,000 円</td> </tr> <tr> <td>本庁舎棟建設工事(外構工事、機械設備工事等)</td> <td>179,100,000 円</td> </tr> <tr> <td>保健センター・子育て支援センター棟建設工事</td> <td>45,657,700 円</td> </tr> <tr> <td>公用車車庫・倉庫棟建設工事</td> <td>10,426,000 円</td> </tr> <tr> <td>主玄関看板・芳名プレート設置工事</td> <td>825,000 円</td> </tr> <tr> <td>建築確認完成検査手数料</td> <td>320,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>240,522,700 円</td> </tr> </tbody> </table>		本庁舎棟	保健センター・地域子育て支援センター棟	建築面積	2,000.25 ㎡	616.88 ㎡	延床面積	4,000.58 ㎡	589.86 ㎡	規模	地上3階建て	地上1階平屋建て	構造	鉄骨造	木造	内容	金額	新庁舎等建設工事監理業務委託料	4,194,000 円	本庁舎棟建設工事(外構工事、機械設備工事等)	179,100,000 円	保健センター・子育て支援センター棟建設工事	45,657,700 円	公用車車庫・倉庫棟建設工事	10,426,000 円	主玄関看板・芳名プレート設置工事	825,000 円	建築確認完成検査手数料	320,000 円	合計	240,522,700 円	総務課
	本庁舎棟	保健センター・地域子育て支援センター棟																																	
建築面積	2,000.25 ㎡	616.88 ㎡																																	
延床面積	4,000.58 ㎡	589.86 ㎡																																	
規模	地上3階建て	地上1階平屋建て																																	
構造	鉄骨造	木造																																	
内容	金額																																		
新庁舎等建設工事監理業務委託料	4,194,000 円																																		
本庁舎棟建設工事(外構工事、機械設備工事等)	179,100,000 円																																		
保健センター・子育て支援センター棟建設工事	45,657,700 円																																		
公用車車庫・倉庫棟建設工事	10,426,000 円																																		
主玄関看板・芳名プレート設置工事	825,000 円																																		
建築確認完成検査手数料	320,000 円																																		
合計	240,522,700 円																																		

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 新庁舎建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 新庁舎環境整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 57)</p>	<p>144,512</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 146,787</p> <p>補正予算額等 △2,275</p> <p>合計 144,512</p>	<p>143,550,319</p>	<p>新庁舎の建設移転にあたり、来庁者及び職員にとって快適で機能的な環境を創出し、行政事務の効率化による住民サービスの向上を図るため、必要となる什器等を整備するとともに、旧庁舎からの転用什器や文書、防災関係機器等の移設を行った。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新庁舎での業務に必要な各種什器(机、椅子、カウンター、書棚、議場設備、倉庫棟収納棚等)を新規購入</li> <li>○ 旧庁舎、旧保健センター、総合文化センター、上下水道庁舎から新庁舎までの文書の移転作業を実施</li> <li>○ 旧庁舎から転用する各種什器の移設作業(解体、組立作業を含む)を実施</li> <li>○ 各種防災関係機器(京都府衛星通信系防災情報システム設備、防災行政無線設備、震度情報ネットワークシステム機器等)の移設を実施</li> <li>○ 庁舎北側駐車場の舗装工事を実施</li> <li>○ その他、庁舎ブラインド、屋外ベンチ等、新庁舎の快適な環境づくりのための備品を整備</li> </ul>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 新庁舎建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																				
<p>4 新庁舎建設事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.57)</p>	<p>18,150</p> <p>(参考: 予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="533 400 757 628"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>18,150</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,150</td> </tr> </table>	当初予算額	18,150	補正予算額等	-	合計	18,150	<p>16,931,256</p>	<p>新庁舎建設基本計画に基づき、災害発生時の拠点施設としての機能を併せもつ、新庁舎の建設を行った。</p> <p>○事業費</p> <table border="1" data-bbox="1061 459 1883 906"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁舎棟建設工事</td> <td>7,936,390 円</td> </tr> <tr> <td>保健センター・子育て支援センター棟建設工事</td> <td>5,964,600 円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備工事</td> <td>1,540,000 円</td> </tr> <tr> <td>構内ケーブル敷設・工事用フェンス設置工事等</td> <td>640,266 円</td> </tr> <tr> <td>上水道加入分担金・下水道受益者負担金</td> <td>850,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,931,256 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○事業経過</p> <p>H25.12 新庁舎建設方針決定  H26.11 庁舎建設委員会設置  H27.9 新庁舎基本構想策定  H28.12 新庁舎基本計画策定  H30.3 新庁舎建設基本設計書策定  H31.3 本庁舎棟建設工事着工  R1.10 保健センター・地域子育て支援センター棟建設工事着工  R2.1 公用車庫・倉庫棟建設工事着工  R2.5 本庁舎棟、保健センター・地域子育て支援センター棟、公用車庫・倉庫棟建設工事完了  R2.7 新庁舎竣工・開庁</p>	内容	金額	本庁舎棟建設工事	7,936,390 円	保健センター・子育て支援センター棟建設工事	5,964,600 円	駐車場整備工事	1,540,000 円	構内ケーブル敷設・工事用フェンス設置工事等	640,266 円	上水道加入分担金・下水道受益者負担金	850,000 円	合計	16,931,256 円	<p>総務課</p>
当初予算額	18,150																							
補正予算額等	-																							
合計	18,150																							
内容	金額																							
本庁舎棟建設工事	7,936,390 円																							
保健センター・子育て支援センター棟建設工事	5,964,600 円																							
駐車場整備工事	1,540,000 円																							
構内ケーブル敷設・工事用フェンス設置工事等	640,266 円																							
上水道加入分担金・下水道受益者負担金	850,000 円																							
合計	16,931,256 円																							

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
6 ふるさと納税推進事業費 (歳入歳出決算書 P.59)	67,906 (参考: 予算現額内訳) (当初予算額 49,992 補正予算額等 17,914 合計 67,906)	64,986,959	本町にふるさと納税をしていただいた方へのお礼の品「ふるさと特産品」を通じて、本町の魅力や地域ブランドをPRすることにより、未来を担う子どもたちへの事業展開のためのさらなる寄附額の増加につなげた。 (内容) ○ ふるさと特産品について、新規事業者の掘り起こしや既存事業者への品目提案などコミュニケーションを進め、50事業者250品目超に拡充。(※随時受付) ○ ふるさと納税ポータルサイトを全12サイトに拡充(令和元年度:全10サイト)。 ○ コロナ禍における、ふるさと納税を通じた、地域経済の活性化をはじめ、事業者のB to Cのテストマーケティングや販路拡大を図るため、ポータルサイト上で特別PR(令和3年2月23日~3月31日)を実施。 ○ 自分のためでなく誰かのための寄附、思いやり型返礼品プロジェクト「きふと、」に京都府内の自治体で初めて参画(令和2年4月開始)。ふるさと納税を通じた、障がい者の就労支援など、寄附のその先の繋がりや価値創造の取り組みを開始。 (令和2年度寄附実績) 8,119件・137,614,780円 (参考) 近年の主な経緯	企画財政課																								
			※H20 制度開始 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額(*)</td> <td>2,440千円</td> <td>21,585千円</td> <td>42,775千円</td> <td>95,106千円</td> <td>137,615千円</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>113件</td> <td>1,151件</td> <td>2,684件</td> <td>5,634件</td> <td>8,119件</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>12月~返礼品拡充(55品目) 1月~[ふるさとチョイス]利用開始</td> <td>4月~クレジットカー ド支払開始 9月~返礼品拡充(131品目)</td> <td>10月~返礼品拡充(210品目) 11月~[さとふる]利用開始</td> <td>返礼品随時拡充(240品目超) 9月~[拡充8サイト]利用開始</td> <td>返礼品随時拡充(250品目超) 全12サイトへ拡充</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	金額(*)	2,440千円	21,585千円	42,775千円	95,106千円	137,615千円	件数	113件	1,151件	2,684件	5,634件	8,119件	備考	12月~返礼品拡充(55品目) 1月~[ふるさとチョイス]利用開始	4月~クレジットカー ド支払開始 9月~返礼品拡充(131品目)	10月~返礼品拡充(210品目) 11月~[さとふる]利用開始	返礼品随時拡充(240品目超) 9月~[拡充8サイト]利用開始	返礼品随時拡充(250品目超) 全12サイトへ拡充	
年度	H28	H29	H30	R1	R2																							
金額(*)	2,440千円	21,585千円	42,775千円	95,106千円	137,615千円																							
件数	113件	1,151件	2,684件	5,634件	8,119件																							
備考	12月~返礼品拡充(55品目) 1月~[ふるさとチョイス]利用開始	4月~クレジットカー ド支払開始 9月~返礼品拡充(131品目)	10月~返礼品拡充(210品目) 11月~[さとふる]利用開始	返礼品随時拡充(240品目超) 9月~[拡充8サイト]利用開始	返礼品随時拡充(250品目超) 全12サイトへ拡充																							
			*表中の金額は千円未満四捨五入																									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費 (歳入歳出決算書 P.59)</p>	<p>12,501 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 2,638 補正予算額等 9,863 合計 12,501</p>	<p>2,279,951</p>	<p>移住定住の推進に向け、「ハートのまち」他のコンセプトを積極的に打ち出すシティプロモーションを展開した。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 移住定住プロモーション <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 移住定住のコンセプト「うじたわらいく」ポータルサイト等によるプロモーションを展開。</li> <li>○ 「ちかいつ宇治田原町」パンフやポスターを初めて高速道路サービスエリア内に掲出広告。(R3.3月)</li> <li>○ 移住定住(関係人口)と観光振興の一体的なプロモーションとして俳優の夏菜さんを起用した「旅色FO-CAL」(※)宇治田原町特集を作成、公開。</li> </ul> </li> <li>※ WEB上での動画、電子雑誌の公開のほか、紙冊子の作成による多メディア発信媒体。 (※内容の一部を令和3年度に繰越)</li> <li>[公開後の広告状況]*R3.3.25(公開)~4.24の1か月間 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディア掲載数:109社</li> <li>・電子雑誌ページビュー:14,009ビュー</li> <li>・動画合計再生回数:66,090回</li> <li>・SNS合計記事数:71,488本</li> </ul> </li> <li>○ 「旅色FO-CAL」の公開と合わせ、SNSを活用した関係人口「宇治田原地域ファンバンク」(町の公式アンバサダー「うじたわLIKE」)スキームを構築。既移住定住者の“今”の発信と地域ファンの発信募集を開始。</li> <li>■ ハートのまち商品開発支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民間の「ハートのまち」PRの好循環をつくるため、関連商品や設備の開発に対する補助金の周知・勧奨と交付を行った。(交付件数 1件)</li> </ul> </li> <li>■ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府主催の移住セミナーへの参画を継続</li> </ul> </li> </ul>	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																				
<p>8 「ハートのまち」移住定住奨励金 (歳入歳出決算書 P.59)</p>	<p>2,750 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="533 395 757 627"> <tr><td>当初予算額</td><td>4,500</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>△1,750</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,750</td></tr> </table>	当初予算額	4,500	補正予算額等	△1,750	合計	2,750	<p>2,750,000</p>	<p>新しく住居を取得し移住・定住する子育て世帯等に奨励金を交付することで、定住の促進を図った。</p> <p>〈対象者の主な要件〉</p> <p>(1) 移住定住のために自らが居住する新築住宅又は中古住宅を取得し、本人又は配偶者が転入、もしくは婚姻等により町内転居(近居)した方</p> <p>(2) 世帯帯構成員全てが49歳以下の世帯(単身世帯を除く)もしくは3世代同居となる世帯</p> <p>[R2年度拡充] *改正制度: R2.4.1~R5.3.31時限</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定住促進の観点から新たに町内での「近居」の要件を追加</li> <li>・フラット35の金利優遇(以下参照)が適用される範囲内で子育て世帯の要件を拡大</li> </ul> <p>〈交付実績〉</p> <table border="1" data-bbox="1061 807 1886 1227"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容 年度</th> <th colspan="5">交付世帯数</th> <th colspan="3">移住者数</th> </tr> <tr> <th>計</th> <th>一般移住</th> <th>配偶者転入</th> <th>三世代同居</th> <th>町内近居</th> <th>計</th> <th>大人</th> <th>子ども</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度</td> <td>9世帯</td> <td>(8世帯)</td> <td>(1世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>—</td> <td>23人</td> <td>(18人)</td> <td>(5人)</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>26世帯</td> <td>(22世帯)</td> <td>(2世帯)</td> <td>(2世帯)</td> <td>—</td> <td>90人</td> <td>(51人)</td> <td>(39人)</td> </tr> <tr> <td>R1年度</td> <td>25世帯</td> <td>(25世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>—</td> <td>68人</td> <td>(47人)</td> <td>(21人)</td> </tr> <tr> <td>旧制度小計</td> <td>60世帯</td> <td>(55世帯)</td> <td>(3世帯)</td> <td>(2世帯)</td> <td>—</td> <td>181人</td> <td>(116人)</td> <td>(65人)</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>11世帯</td> <td>(5世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>(0世帯)</td> <td>(6世帯)</td> <td>38人</td> <td>(20人)</td> <td>(18人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈その他〉</p> <p>住宅金融支援機構と「相互協力に関する協定書」を締結、「フラット35」の金利を優遇(H30~R2実績8件)</p>	内容 年度	交付世帯数					移住者数			計	一般移住	配偶者転入	三世代同居	町内近居	計	大人	子ども	H29年度	9世帯	(8世帯)	(1世帯)	(0世帯)	—	23人	(18人)	(5人)	H30年度	26世帯	(22世帯)	(2世帯)	(2世帯)	—	90人	(51人)	(39人)	R1年度	25世帯	(25世帯)	(0世帯)	(0世帯)	—	68人	(47人)	(21人)	旧制度小計	60世帯	(55世帯)	(3世帯)	(2世帯)	—	181人	(116人)	(65人)	R2年度	11世帯	(5世帯)	(0世帯)	(0世帯)	(6世帯)	38人	(20人)	(18人)	<p>まちづくり推進課</p>
当初予算額	4,500																																																																							
補正予算額等	△1,750																																																																							
合計	2,750																																																																							
内容 年度	交付世帯数					移住者数																																																																		
	計	一般移住	配偶者転入	三世代同居	町内近居	計	大人	子ども																																																																
H29年度	9世帯	(8世帯)	(1世帯)	(0世帯)	—	23人	(18人)	(5人)																																																																
H30年度	26世帯	(22世帯)	(2世帯)	(2世帯)	—	90人	(51人)	(39人)																																																																
R1年度	25世帯	(25世帯)	(0世帯)	(0世帯)	—	68人	(47人)	(21人)																																																																
旧制度小計	60世帯	(55世帯)	(3世帯)	(2世帯)	—	181人	(116人)	(65人)																																																																
R2年度	11世帯	(5世帯)	(0世帯)	(0世帯)	(6世帯)	38人	(20人)	(18人)																																																																

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 情報伝達システム整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.61)</p>	<p>42,075</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>〔 当初予算額 42,774 補正予算額等 △699 合計 42,075 〕</p>	<p>36,462,826</p>	<p>平成30年度から整備を進めている屋外長距離スピーカー(防災用スピーカー)について、引き続き整備を行った。 また、スピーカーの放送音にモーターサイレン音を追加する音声拡充業務を実施した。</p> <p>【スピーカー設置箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場庁舎</li> <li>・湯屋谷石詰</li> <li>・銘城台自然公園</li> <li>・緑苑坂</li> </ul>	<p>総務課</p>
<p>2 自主防災組織支援事業 費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.61)</p>	<p>2,082</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>〔 当初予算額 2,082 補正予算額等 - 合計 2,082 〕</p>	<p>705,600</p>	<p>区・自治会単位で発足している自主防災会に対し、安心安全活動補助金を交付するとともに、地域の実情に応じた安心安全活動を各自主防災会が実施できるよう、支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○資機材整備等に対する自主防災組織安心安全活動補助金の交付 6組織 計 512,000円</li> <li>○災害対応物品の支給 各自主防災会に対し土のう袋を支給(各200枚)</li> </ul>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>4 災害時避難所物資整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.61)</p>	<p>2,469</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 717</p> <p>補正予算額等 1,752</p> <p>合計 2,469</p>	<p>2,151,766</p>	<p>災害に備え避難所に生活物資等を備蓄するとともに、新型コロナウイルス感染症予防対策として、避難者及び避難所運営職員に必要な感染症対策物資の整備を行った。</p> <p>○避難所に備蓄食糧・備蓄用飲料水を補充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やすらぎ荘…備蓄食糧 500食</li> <li>・田原小学校…備蓄用飲料水 504本</li> </ul> <p>○避難所にパーティション・大型扇風機・マスク・消毒液等を配備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易パーティション 40個</li> <li>・段ボールベッド 6台</li> <li>・大型扇風機 7台</li> <li>・避難所用マット 10本</li> <li>・マスク 2,000枚</li> <li>・消毒液(1ℓ) 20本</li> <li>・使い捨て手袋 800枚 等</li> </ul> <p>○小型造水機定期保守点検</p>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 1 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 公共交通利用推進事業費 (歳入歳出決算書 P.61)</p>	<p>9,157 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 9,157 補正予算額等 - 合計 9,157</p>	<p>9,044,901</p>	<p>「宇治田原町における公共交通の方針について」(H29.3月宇治田原町地域公共交通検討委員会)を踏まえ、公共交通(路線バス・町営バス等)の利用を促進した。 また、宇治田原町地域公共交通会議において、「新しい地域公共交通」(※)のアウトラインを協議した。 ※ 町が運行主体の地域内バス交通を「デマンド型乗合タクシー」と「ループバス(町営バスの見直し)」を併用した公共交通とする構想</p> <p>〈地域公共交通会議〉 [2回:R2.10.5(月)、R2.12.21(月)] ○ これまでの取り組みの検証 ・ 町営バス、コミュニティバス乗客実態調査 [R2.9月] ・ 「まちの公共交通に関するアンケート」 [R2.10月] 町内1,200世帯に送付 回収数637通(53.1%)、1,385人 ○ 「新しい地域公共交通」実証運行計画(素案)の協議</p> <p>〈利用促進対策〉 ○ R2.7.27～庁舎移転に伴う新ルート周知 ・ 改正版時刻表チラシ、「ポケット版時刻表」、「バス利用案内」の作成、配布 ○ なごみ号デコレーションバス車両の運行[H29年度～] ・ R2.8.5(水)～“バスに乗って新庁舎に行こう!”(車内) ・ R2.11.28(土)～“マグネット・クリスマスデコレーション”(車両小型化更新に伴い初めて車外デコレーション) ○ 緑苑坂路線バス利用券補助[R1年度～] ・ 緑苑坂地域発着の路線バス運賃の一部を補助 利用:1,314枚(大人1,282枚・小人32枚) 142,940円 ○ 奥山田地域への休日路線バス延伸への補助[H29年度～] ・ R2.4.5(日)～12.13(日)51日間(休日のみ運行)</p> <p>〈その他〉 R2.10月～なごみ号を車両更新(旧:日野ポンチョ→新:トヨタハイエースコミューター)</p>	<p>まちづくり推進課</p>

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
7 町営バス運行事業費  (歳入歳出決算書 P.61)	11,221  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 11,229 補正予算額等 △8 合計 11,221	10,811,574	住民の日常的な交通手段を確保するため、町営バスを運行し、住民福祉の向上を図った。  <利用実績> (単位:人) <table border="1" data-bbox="1084 448 1727 866"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>合計</th> <th>北ルート *高尾ルート含む (なごみ号)</th> <th>南ルート (茶ッピー号)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>15,462</td> <td>9,835</td> <td>5,627</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>15,451</td> <td>9,684</td> <td>5,767</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>15,768</td> <td>9,620</td> <td>6,148</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>15,447</td> <td>9,736</td> <td>5,711</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>11,576</td> <td>7,101</td> <td>4,475</td> </tr> </tbody> </table> <運行日> 月曜日～金曜日(高尾ルートは火・金曜日のみ)  <運休日> 土曜・日曜・祝日、8/14～16、12/28～1/4	年度	合計	北ルート *高尾ルート含む (なごみ号)	南ルート (茶ッピー号)	H28	15,462	9,835	5,627	H29	15,451	9,684	5,767	H30	15,768	9,620	6,148	R1	15,447	9,736	5,711	R2	11,576	7,101	4,475	まちづくり 推進課
年度	合計	北ルート *高尾ルート含む (なごみ号)	南ルート (茶ッピー号)																									
H28	15,462	9,835	5,627																									
H29	15,451	9,684	5,767																									
H30	15,768	9,620	6,148																									
R1	15,447	9,736	5,711																									
R2	11,576	7,101	4,475																									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 1 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>9 地域公共交通事業者支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.61)</p>	<p>3,573</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">当初予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">3,573</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,573</td> </tr> </table>	当初予算額	-	補正予算額等	3,573	合計	3,573	<p>3,128,000</p>	<p>コロナ禍にあつて、住民が安心して移動できるよう、町内を運行する路線バス事業者への支援を行った。</p> <p>〈内 容〉</p> <p>町内外を結ぶ唯一の定時定路線バスを運行する京都京阪バス(株)に対して、全営業距離と本町内の距離を按分した割合をもとに、以下の支援を行った。</p> <p>① 車両抗ウイルス支援 交付額:261,000円 事業者が国補助金を活用し、所有する車両に抗ウイルス加工を行う費用のうち、補助対象とならない額に対して補助。</p> <p>② 減収対策・経営改善緊急支援 交付額:2,867,000円 事業者が試算したコロナ禍による減収の影響に対し、同社の経営努力(人件費・事務費等削減、運賃改定等)を図っても、なお生じる赤字相当額の1/2に対して補助。</p>	<p>まちづくり推進課</p>
当初予算額	-									
補正予算額等	3,573									
合計	3,573									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 3 定額給付金費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 特別定額給付金事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.63)</p>	<p>929,183</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 -</p> <p>補正予算額等 929,183</p> <p>合計 929,183</p>	<p>929,178,710</p>	<p>「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づき、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を実施した。</p> <p>&lt;制度概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給付対象者 令和2年4月27日に住民基本台帳に登録されている者</li> <li>○ 給付額 1人につき10万円</li> <li>○ 申請受給者 世帯主</li> </ul> <p>&lt;実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給付金額 920,400,000円</li> <li>○ 給付件数 3,786件(世帯)</li> <li>○ 給付人数 9,204人</li> <li>○ 給付率 世帯 3,786世帯 / 3,797世帯 = 99.71% 人数 9,204人 / 9,216人 = 99.87%</li> <li>○ 事務費 8,778,710円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電算システム開発委託料</li> <li>・会計年度任用職員報酬</li> <li>・申請書等郵送料</li> <li>・振込手数料</li> <li>・事務用品代等</li> </ul> </li> </ul>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 2 徴税費 (目) 1 税務総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 オリジナルナンバープレート事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.63)</p>	<p>1,285</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 1,285</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 1,285</p>	<p>1,248,135</p>	<p>住民の郷土に対する誇りや愛着の醸成を図るとともに、本町のアイデンティティを広く町内外に発信するため、原動機付自転車のオリジナルナンバープレートを作製した。</p> <p>○デザイン選考</p> <p>3つのデザイン案から、以下の方法により選考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民を対象にアンケートチラシを配布</li> <li>・維孝館中学校生徒の投票</li> </ul> <p>○結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A案(お茶の葉っぱをイメージ) 316票 決定</li> <li>・B案(湯呑にお茶を注いでいるイメージ) 238票</li> <li>・C案(ハートのまちをイメージ) 183票</li> </ul> <p>○交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年4月2日より交付開始</li> </ul>	<p>税住民課</p>

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 障がい者基本計画等推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.69)</p>	<p>448</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 607</p> <p>補正予算額等 △159</p> <p>合計 448</p>	<p>289,900</p>	<p>「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」に基づき、障がい福祉サービス及び地域生活支援事業等に関する年度ごとの計画とその確保のための方策を定める「宇治田原町第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画」を策定するとともに、令和5年度までを計画期間とする「宇治田原町障がい者基本計画」の中間見直しを実施した。</p> <p>○委員会開催(委員10名)</p> <p>第1回(R2.7.9)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の策定について</li> <li>・策定スケジュールについて</li> </ul> <p>第2回(R2.11.26)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画素案について</li> </ul> <p>第3回(R3.2.18)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの実施結果について</li> <li>・計画案に係る推進委員会からの具申について</li> </ul> <p>○計画素案に係るパブリックコメント(住民意見募集)実施</p> <p>期間:令和2年12月18日~令和3年1月22日</p> <p>意見:2件</p> <p>◇宇治田原町自立支援協議会(委員12名)の設置</p> <p>地域における障がい者等への支援に関する課題について情報を共有し、関係機関の連携を図り地域の実情に応じた体制整備について協議を行う場。</p>	<p>福祉課</p>

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 障がい者自立支援給付等事業費 (歳入歳出決算書 P.69)</p>	<p>271,079 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 245,772 補正予算額等 25,307 合計 271,079</p>	<p>262,821,961</p>	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい者等が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要となる各種障がい福祉サービス給付等の支援を実施した。</p> <p>1 障がい支援区分認定 (認定調査18件、主治医意見書19件、審査会委託18件) 513,000円</p> <p>2 自立支援給付(介護給付、訓練等給付)等 (1,632件) 213,352,633円</p> <p>3 自立支援医療給付 (643件) 6,443,676円</p> <p>4 障がい児通所給付 (671件) 33,439,793円</p> <p>5 補装具給付(額には町単費助成含む) (22件) 2,236,963円</p> <p>6 軽・中等度難聴児支援 (2件) 27,114円</p> <p>7 障がい者福祉サービス等利用支援(国制度を上回る利用者負担軽減策を府・町が協調して実施) (353件) 1,440,106円</p> <p>8 その他(障がい福祉サービスシステム改正・保守委託料等) 5,368,676円</p>	<p>福祉課</p>

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 障がい者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P.69)	10,547 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 10,547 補正予算額等 - 合計 10,547	9,163,580	障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性に応じた柔軟な事業形態による様々な事業を効率的・効果的に実施した。  1 障がい者生活支援センター委託 〈3事業所〉 1,730,000円  2 移動支援事業 〈23名、1,032時間利用〉 2,206,166円  3 日中一時支援事業 〈10名、433時間利用〉 425,425円  4 日常生活用具給付事業 〈361件〉 3,819,997円  5 訪問入浴サービス事業 〈1名 62回〉 868,992円  等	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 障がい者コミュニケーション支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 69)</p>	<p>201 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 201 補正予算額等 - 合計 201〕</p>	<p>134,753</p>	<p>障がいのある人もない人も全ての住民が思いや考えを伝え、理解し合い地域社会で暮らしやすくなるよう、安心して共に生活ができるまちづくりを実現するため、支援を必要とする方に対して、各種コミュニケーション支援事業を実施した。</p> <p>○R2.10 「宇治田原町手話の普及及び障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」の制定・施行。</p> <p>1 手話通訳者・要約筆記者派遣 2件 43,233円</p> <p>2 コミュニケーション支援備品購入 タブレット端末 3台 91,520円</p>	<p>福祉課</p>

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
22 子育て支援医療費支給事業費 (歳入歳出決算書 P. 71)	17,958 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 24,550 補正予算額等 △6,592 合計 17,958	17,352,293	<p>次代を担う子どもたちを健やかに産み育てる環境づくり及び子育て支援の一環として医療費を助成し、出生から中学校修了までの子どもの健康維持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図った。(平成23年10月より町独自に中学生まで対象を拡大)</p> <p>平成24年9月診療分から、京都府制度(3,000円超外来)が小学校修了まで拡充、平成27年9月診療分からは中学校修了まで拡充された。</p> <p>また、令和元年9月診療分から京都府制度拡充に伴い、外来の上限一部負担額が「3,000円」から「1,500円」に引き下げられた。</p> <p>◇子育て支援医療扶助費 16,769,094円            ・府制度分 12,671,424円            ・町制度分 4,097,670円</p> <p>◇子育て支援医療審査支払手数料 583,199円</p> <p>◇年度末受給者数 983人            ・府制度のみ(満3歳未満) 136人            ・府制度と町制度 847人</p> <p>令和元年度            ◇子育て支援医療扶助費 23,468,273円            ・府制度分 15,168,475円            ・町制度分 8,299,798円</p> <p>◇子育て支援医療審査支払手数料 821,175円</p>	健康対策課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																								
8 高齢者福祉サービス事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	9,670 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 10,009 補正予算額等 △339 合計 9,670	8,776,122	<p>要援護高齢者及び一人暮らし高齢者並びにその家族に対し、自立と生活の質の確保を図ることを目的に各種生活支援サービスを提供した。</p> <p>令和2年度 (円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>59台</td><td>415,412</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>219件</td><td>700,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>9,255食</td><td>3,883,310</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>388食</td><td>499,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,352,000</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>5件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>137件</td><td>646,500</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>1件</td><td>160,000</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>37件</td><td>69,900</td></tr> </tbody> </table> <p>令和元年度 (円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>53台</td><td>331,437</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>116件</td><td>700,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>9,403食</td><td>4,079,290</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>472食</td><td>508,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,346,000</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>9件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>158件</td><td>698,200</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>2件</td><td>107,200</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>2件</td><td>12,900</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>24件</td><td>42,300</td></tr> </tbody> </table>	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	59台	415,412	移送サービス事業	219件	700,000	食の自立支援事業(長楽会)	9,255食	3,883,310	食の自立支援事業(社協)	388食	499,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,352,000	心配ごと相談事業	5件	50,000	介護用品購入助成事業	137件	646,500	住環境改善事業	1件	160,000	住宅用火災警報器設置事業	0件	0	介護タクシー利用料助成事業	0件	0	介護サービス診断書料助成事業	37件	69,900	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	53台	331,437	移送サービス事業	116件	700,000	食の自立支援事業(長楽会)	9,403食	4,079,290	食の自立支援事業(社協)	472食	508,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,346,000	心配ごと相談事業	9件	50,000	介護用品購入助成事業	158件	698,200	住環境改善事業	2件	107,200	住宅用火災警報器設置事業	0件	0	介護タクシー利用料助成事業	2件	12,900	介護サービス診断書料助成事業	24件	42,300	福祉課
事業名	件数等	金額																																																																										
緊急通報装置貸与事業	59台	415,412																																																																										
移送サービス事業	219件	700,000																																																																										
食の自立支援事業(長楽会)	9,255食	3,883,310																																																																										
食の自立支援事業(社協)	388食	499,000																																																																										
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,352,000																																																																										
心配ごと相談事業	5件	50,000																																																																										
介護用品購入助成事業	137件	646,500																																																																										
住環境改善事業	1件	160,000																																																																										
住宅用火災警報器設置事業	0件	0																																																																										
介護タクシー利用料助成事業	0件	0																																																																										
介護サービス診断書料助成事業	37件	69,900																																																																										
事業名	件数等	金額																																																																										
緊急通報装置貸与事業	53台	331,437																																																																										
移送サービス事業	116件	700,000																																																																										
食の自立支援事業(長楽会)	9,403食	4,079,290																																																																										
食の自立支援事業(社協)	472食	508,000																																																																										
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,346,000																																																																										
心配ごと相談事業	9件	50,000																																																																										
介護用品購入助成事業	158件	698,200																																																																										
住環境改善事業	2件	107,200																																																																										
住宅用火災警報器設置事業	0件	0																																																																										
介護タクシー利用料助成事業	2件	12,900																																																																										
介護サービス診断書料助成事業	24件	42,300																																																																										

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																						
<p>5 育児用品購入助成事業費 (歳入歳出決算書 P.73)</p>	<p>873 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">当初予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,200</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">△327</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">873</td> </tr> </table>	当初予算額	1,200	補正予算額等	△327	合計	873	<p>872,069</p>	<p>乳児の子育てに係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的とし、おむつ等の育児用品の購入費用を助成した。</p> <p>〈対象者〉1歳未満の子どもを扶養している保護者</p> <p>〈助成内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おむつ関連用品(紙おむつ等)</li> <li>・授乳関連用品(粉ミルク等)</li> <li>・その他の育児用品(離乳食容器等)</li> </ul> <p>〈助成金額〉1回上限2万円 ※助成上限2万円のうち、町外の商店等での購入分は1万円が上限。</p> <p>〈事業周知の方法〉</p> <p>○条件を満たす方への個別通知、出生・転入等の手続き時に個別に窓口での案内、HP・町広報紙・宇治田原町就学までの「子育て支援のしおり」への掲載等により本事業の周知を行った。</p> <p>○申請期限を明記した領収書(レシート)袋の配布や、申請期限前の電話による個別案内をするなど、すべての対象者に申請いただけるように努めた。</p> <p>&lt;事業実績&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者数</td> <td>54人</td> <td>52人</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>対象児童</td> <td>54人</td> <td>52人</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>1,079,558円</td> <td>1,039,776円</td> <td>872,069円</td> </tr> </tbody> </table>		H30	R1	R2	保護者数	54人	52人	44人	対象児童	54人	52人	44人	助成金額	1,079,558円	1,039,776円	872,069円	<p>子育て支援課</p>
当初予算額	1,200																									
補正予算額等	△327																									
合計	873																									
	H30	R1	R2																							
保護者数	54人	52人	44人																							
対象児童	54人	52人	44人																							
助成金額	1,079,558円	1,039,776円	872,069円																							

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>14 子育て世帯への臨時特別給付金事業費 (歳入歳出決算書 P.73)</p>	<p>11,692 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20px;">当初予算額</td> <td style="width: 10px;">-</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>11,692</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,692</td> </tr> </table>	当初予算額	-	補正予算額等	11,692	合計	11,692	<p>11,629,858</p>	<p>「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童手当受給世帯に「子育て世帯への臨時特別給付金」を支給した。</p> <p>〈支給対象者〉令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当の受給者 ※所得制限超過により、特例給付となっている受給者は除く。</p> <p>〈対象児童〉令和2年3月31日までに生まれた児童 ※3月まで中学生であった児童(新高校1年生)含む。</p> <p>〈支給額〉児童1人当たり 10,000円</p> <p>〈支給方法〉 ①児童手当受給者 児童手当支給口座に、令和2年6月期分児童手当と同日に振込 ②公務員 対象者による支給申請後、指定口座に振込</p> <p>〈総支給額〉 ①児童手当受給者 1,022人分 10,220,000円 ②公務員 65人分 650,000円</p> <p>〈その他事務費〉 759,858円</p>	<p>子育て支援課</p>
当初予算額	-									
補正予算額等	11,692									
合計	11,692									

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
15 うじたわらっ子子育て 応援支援金支給事業費 (歳入歳出決算書 P.73)	3,940 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 - 補正予算額等 3,940 合計 3,940 〕	3,000,000	町独自で国の特別定額給付金の基準日以降の令和2年度中に 生まれた子どもを対象に、子の出生を祝うとともに子育て世 帯への生活応援として、子ども1人当たり10万円を支給した。 〈支給対象者〉 令和2年4月28日～令和3年3月31日に 生まれ、宇治田原町に住民登録された者 〈支給額〉 1人当たり 100,000円 〈支給方法〉 口座振込 〈総支給額〉 30人分 3,000,000円	子育て支援課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
16 うじたわらっ子家計応援事業費 (歳入歳出決算書 P.73)	9,586 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 9,586 合計 9,586	9,550,073	家計への負担軽減を目的として、未就学児のいる家庭に対し、2回にわたり「宇治田原町内商品券」の配布を行った。 <b>【1回目支給】</b> 対象者：令和2年4月1日現在、宇治田原町に住民登録のある未就学児童 支給額：宇治田原町内商品券 5,000円 支給方法：町立保育所在園児家庭は、保育所を通じて手渡し それ以外の家庭には、簡易書留郵便にて郵送 支給総額：340人分 1,700,000円 <b>【2回目支給】</b> 対象者：令和3年3月31日現在、宇治田原町に住民登録のある未就学児童 支給額：宇治田原町内商品券 20,000円 支給方法：簡易書留郵便にて郵送 支給総額：383人分 7,660,000円 その他事務費 190,073円	子育て支援課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>17 子育て支援アプリ導入事業費 (歳入歳出決算書 P.73)</p>	<p>132 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">132</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">132</td> </tr> </table>	当初予算額	-	補正予算額等	132	合計	132	<p>132,000</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、外出できず閉鎖された環境になりやすい子育て家庭に対する支援として、子育て情報や施設の閉鎖等の情報を手軽に入手できるスマートフォンアプリを導入した。</p> <p>〈周知方法〉 チラシ配布：広報紙への折込みによる全戸配布 健診時等の案内：対象者へ直接説明、案内</p> <p>〈アプリ概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防接種の受診計画が、個人に合わせて作成可能</li> <li>・健診対象者にプッシュ通知</li> <li>・地域情報やイベント情報が受信可能</li> <li>・イベントへの参加申し込み可能</li> <li>・子の成長を記録し、家族間で共有が可能</li> </ul> <p>〈利用登録者数〉 68名 (令和3年3月31日現在)</p>	<p>子育て支援課</p>
当初予算額	-									
補正予算額等	132									
合計	132									

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																													
4 保育所体づくりデ茶レンジャー育成事業費 (歳入歳出決算書 P.75)	4,018 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,085 補正予算額等 2,933 合計 4,018	4,007,188	<p>このまちだからこそできる飛びぬけた保育の推進を目的として、町立保育所に通所する児童を対象に、サーキット運動をはじめとした体育遊びを日常的に取り入れるとともに、体育指導の専門家による体育教室や町内サッカー指導者によるサッカー教室を実施した。</p> <p>〈内容〉</p> <p>(1) サッカー教室 対象 4, 5歳児 実績</p> <table border="1" data-bbox="1137 619 1480 683"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 体育教室 対象 5歳児 実績</p> <table border="1" data-bbox="1137 799 1480 863"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) サークット運動 (サーキット遊具 : R2. 10. 23購入) 対象 2~5歳児 (記録は3~5歳児) 実績 (逆上がりの成功率)</p> <table border="1" data-bbox="1137 991 1843 1150"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">年度当初</th> <th colspan="2">年度末</th> </tr> <tr> <th>児童数</th> <th>成功者数</th> <th>成功率</th> <th>成功者数</th> <th>成功率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3歳児</td> <td>42人</td> <td>1人</td> <td>2.4%</td> <td>9人</td> <td>21.4%</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>45人</td> <td>2人</td> <td>4.4%</td> <td>24人</td> <td>53.3%</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>45人</td> <td>17人</td> <td>37.8%</td> <td>45人</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈成果〉 令和2年10月にサーキット遊具を導入して以後、令和2年10月から令和3年3月にかけて、鉄棒逆上がり成功者は、3歳児は1人から9人、4歳児は2人から24人、5歳児は17人から45人に増加した。</p>	年度	H30	R1	R2	回数	11	11	4	年度	H30	R1	R2	回数	16	16	14		年度当初			年度末		児童数	成功者数	成功率	成功者数	成功率	3歳児	42人	1人	2.4%	9人	21.4%	4歳児	45人	2人	4.4%	24人	53.3%	5歳児	45人	17人	37.8%	45人	100.0%	子育て支援課
年度	H30	R1	R2																																														
回数	11	11	4																																														
年度	H30	R1	R2																																														
回数	16	16	14																																														
	年度当初			年度末																																													
	児童数	成功者数	成功率	成功者数	成功率																																												
3歳児	42人	1人	2.4%	9人	21.4%																																												
4歳児	45人	2人	4.4%	24人	53.3%																																												
5歳児	45人	17人	37.8%	45人	100.0%																																												

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
9 保育所感染症対策環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.75)	19,053 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 補正予算額等 合計	19,052,192	保育所において、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び3密対策等の新しい生活様式を取り入れた、屋内外における保育を提供するため、安心安全で快適な保育施設の整備を行った。  〈内容〉 ・ 保育所園庭環境整備工事 8,910,000円 ・ 保育所職員室等空調設備取替工事設計委託料 484,000円 ・ 保育所職員室等空調設備取替工事 4,712,400円 ・ 次亜塩素酸空間除菌脱臭機購入 2,414,176円 ・ サーモカメラ購入 1,056,631円 ・ その他感染症対策備品購入等 1,474,985円	子育て支援課

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 妊娠・出産包括支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 75)	994 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 994 補正予算額等 - 合計 994	366,380	<p>妊娠期から子育て期にわたるまで、切れ目のない支援を行うことで、妊産婦やその家族のニーズに対応し育児不安や虐待の予防につなげた。</p> <p>〈内容〉</p> <p>(1) 産前・産後サポート事業</p> <p>①妊婦相談支援            助産師や保健師等が、希望する妊婦やその家族に対して、健やかな妊娠・出産のために訪問及び来所相談、電話相談にて指導を行った。</p> <p>②授乳育児相談            助産師が希望する母子やその家族に対して、授乳に関する指導や授乳以外の育児の悩み及び身体面から精神面までの広く育児につながる悩みの相談に応じるため、訪問及び来所相談、乳児健診において指導を行った。</p> <p>③産後の子育て支援            地域子育て支援センターの保育士や子育て支援員等が、電話にて子育ての悩み等のニーズを引き出し、不安や悩みを傾聴し寄り添う。また状況に応じて、訪問及び来所相談にて支援を行った。</p> <p>(2) 産後ケア事業            京都府助産師会に委託。委託助産師が、希望する産婦(産後1年未満)と乳児(生後1歳未満)に対して訪問し、乳房のケア等の支援を行った。</p> <p>〈令和2年度実績〉            妊婦相談支援:55件 授乳育児相談:39件</p>	子育て支援課

(款) 4 衛生費 (項) 1 保険衛生費 (目) 1 保険衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 健康増進計画等策定事業費 (歳入歳出決算書 P.75)</p>	<p>2,334 (参考:予算現額内訳)            当初予算額 2,334            補正予算額等 -            合計 2,334</p>	<p>2,056,480</p>	<p>現行の健康増進計画が令和2年度末で計画期間を終了することから、これまでの取り組みを総括し、新たに向こう10年間を計画期間とする第2期計画を2か年で策定するため、2年目においてはアンケート結果等を基に現状の課題を抽出し、次期に取り組むべき重点目標を定め、ライフステージに対応した各分野における取り組みの展開を明らかにした新たな計画を策定した。</p> <p>〈策定体制〉            宇治田原町健康づくり推進協議会            ○学識粋2名(以下参照)を含む全12名の委員で構成            会長:下岡 久五郎 氏            学識:桂 敏樹 氏            (京都大学名誉教授・天理医療大学特任教授)            学識:星野 明子 氏            (京都府立医科大学大学院保健看護学研究科教授)</p> <p>〈策定経過〉            R2.6.5~6.25 健康づくりのためのアンケート(8歳児・13歳児)            R2.7.22~8.17 関係団体アンケート調査            R2.10.9 健康づくり推進協議会作業部会            R2.12.7 健康づくり推進協議会(第1回)            R2.12.18~R3.1.22 パブリックコメント実施            R3.2.19 健康づくり推進協議会(第2回)</p>	<p>健康対策課</p>

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																	
4 月1ウォークチャレンジ8800事業費 (歳入歳出決算書 P.75)	1,030 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 293 補正予算額等 737 合計 1,030	980,740	<p>月1回の頻度で運動の知識を得る機会を提供することで、運動を継続して実施する住民を増やし、健康寿命の延伸を目指す取り組みを行った。</p> <p>〈平日参加者向けウォーキング講座〉</p> <table border="1" data-bbox="1064 403 1854 938"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月19日(月)</td> <td>27名</td> <td>本町の健康状況について(保健師の講話)、チャレンジノートを活用した目標設定、ストレッチ方法・歩く姿勢のポイント・ウォーキングの注意点の講義、ストレッチ実技</td> </tr> <tr> <td>11月9日(月)</td> <td>24名</td> <td>文部科学省の体力測定項目を活用した体力測定会の実施、次回講義に向けて正しいウォーキングフォームについて指導</td> </tr> <tr> <td>12月14日(月)</td> <td>19名</td> <td>やすらぎの道をウォーキング、講師によるウォーキング前後のストレッチ指導やウォーキング中のフォームの助言や指導</td> </tr> <tr> <td>1月25日(月)</td> <td>17名</td> <td>緊急事態宣言発令のため、屋外ウォーキング(親水公園編)へと内容を変更する。ウォーキング前後のストレッチ指導やウォーキング中のフォームの助言や指導</td> </tr> <tr> <td>2月15日(月)</td> <td></td> <td>緊急事態宣言発令のため、屋外ウォーキング(くつわ池編)と内容を変更するが、荒天のため中止する。</td> </tr> <tr> <td>3月15日(月)</td> <td>14名</td> <td>文部科学省の体力測定を再度実施、チャレンジノートの振り返り、コロナ禍でも自宅で出来る自重トレーニングの指導、景品の贈呈</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈休日参加者向けノルディックウォーキング体験会〉</p> <table border="1" data-bbox="1064 983 1854 1109"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月21日(土)</td> <td>27名</td> <td>日本ノルディックフィットネス協会から講師を迎え、ノルディックポールを用いたウォーキングの指導を受け、実際にウォーキングする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈全対象者向けアプリを活用したインセンティブを付与するウォーキング〉</p> <table border="1" data-bbox="1064 1145 1854 1289"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>参加者数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月1日(日)～1月31日(日)</td> <td>59名</td> <td>健康づくりのきっかけとして、京都府が取り組むスマホアプリを活用したウォーキング事業。アプリでは歩数でポイントを獲得し、貯まったポイントで景品の抽選に応募できる仕組み</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	参加者数	内 容	10月19日(月)	27名	本町の健康状況について(保健師の講話)、チャレンジノートを活用した目標設定、ストレッチ方法・歩く姿勢のポイント・ウォーキングの注意点の講義、ストレッチ実技	11月9日(月)	24名	文部科学省の体力測定項目を活用した体力測定会の実施、次回講義に向けて正しいウォーキングフォームについて指導	12月14日(月)	19名	やすらぎの道をウォーキング、講師によるウォーキング前後のストレッチ指導やウォーキング中のフォームの助言や指導	1月25日(月)	17名	緊急事態宣言発令のため、屋外ウォーキング(親水公園編)へと内容を変更する。ウォーキング前後のストレッチ指導やウォーキング中のフォームの助言や指導	2月15日(月)		緊急事態宣言発令のため、屋外ウォーキング(くつわ池編)と内容を変更するが、荒天のため中止する。	3月15日(月)	14名	文部科学省の体力測定を再度実施、チャレンジノートの振り返り、コロナ禍でも自宅で出来る自重トレーニングの指導、景品の贈呈	実施日	参加者数	内 容	11月21日(土)	27名	日本ノルディックフィットネス協会から講師を迎え、ノルディックポールを用いたウォーキングの指導を受け、実際にウォーキングする。	実施期間	参加者数	内 容	11月1日(日)～1月31日(日)	59名	健康づくりのきっかけとして、京都府が取り組むスマホアプリを活用したウォーキング事業。アプリでは歩数でポイントを獲得し、貯まったポイントで景品の抽選に応募できる仕組み	健康対策課
実施日	参加者数	内 容																																			
10月19日(月)	27名	本町の健康状況について(保健師の講話)、チャレンジノートを活用した目標設定、ストレッチ方法・歩く姿勢のポイント・ウォーキングの注意点の講義、ストレッチ実技																																			
11月9日(月)	24名	文部科学省の体力測定項目を活用した体力測定会の実施、次回講義に向けて正しいウォーキングフォームについて指導																																			
12月14日(月)	19名	やすらぎの道をウォーキング、講師によるウォーキング前後のストレッチ指導やウォーキング中のフォームの助言や指導																																			
1月25日(月)	17名	緊急事態宣言発令のため、屋外ウォーキング(親水公園編)へと内容を変更する。ウォーキング前後のストレッチ指導やウォーキング中のフォームの助言や指導																																			
2月15日(月)		緊急事態宣言発令のため、屋外ウォーキング(くつわ池編)と内容を変更するが、荒天のため中止する。																																			
3月15日(月)	14名	文部科学省の体力測定を再度実施、チャレンジノートの振り返り、コロナ禍でも自宅で出来る自重トレーニングの指導、景品の贈呈																																			
実施日	参加者数	内 容																																			
11月21日(土)	27名	日本ノルディックフィットネス協会から講師を迎え、ノルディックポールを用いたウォーキングの指導を受け、実際にウォーキングする。																																			
実施期間	参加者数	内 容																																			
11月1日(日)～1月31日(日)	59名	健康づくりのきっかけとして、京都府が取り組むスマホアプリを活用したウォーキング事業。アプリでは歩数でポイントを獲得し、貯まったポイントで景品の抽選に応募できる仕組み																																			

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																				
<p>5 妊産婦健康診査事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 75)</p>	<p>5,169</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>5,169</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,169</td> </tr> </table>	当初予算額	5,169	補正予算額等	-	合計	5,169	<p>3,889,250</p>	<p>妊娠に係る費用負担の軽減を図り、出産しやすい環境づくりに努めた。</p> <p>〈内容〉</p> <p>(1) 妊婦健診 基本健診(14回※多胎妊娠時は20回)、血液検査、免疫検査、B群溶血性レンサ球菌検査、HIV抗体価検査、子宮頸がん検査、超音波、HTLV-1抗体検査、性器クラミジア検査</p> <p>(2) 産婦健診 実施時期：概ね産後2週間(1回目)、産後1か月後(2回目)診察、体重・血圧測定、尿検査、エジンバラ産後うつ病質問票を利用した精神面に関する検査</p> <p>〈実施方法〉 京都府・大阪府医師会、京都府助産師会に委託 (委託医療機関以外を受診する場合は償還払い)</p> <p>〈実績〉</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>妊婦健診</td> <td>年度</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>(人)</td> <td>実人数</td> <td>88</td> <td>79</td> <td>71</td> <td>59</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td></td> <td>延べ人数</td> <td>640</td> <td>671</td> <td>540</td> <td>506</td> <td>510</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>産婦健診</td> <td>年度</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>(人)</td> <td>実人数</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>延べ人数</td> <td>48</td> </tr> </table>	妊婦健診	年度	H28	H29	H30	R1	R2	(人)	実人数	88	79	71	59	62		延べ人数	640	671	540	506	510	産婦健診	年度	R2	(人)	実人数	30		延べ人数	48	<p>子育て支援課</p>
当初予算額	5,169																																							
補正予算額等	-																																							
合計	5,169																																							
妊婦健診	年度	H28	H29	H30	R1	R2																																		
(人)	実人数	88	79	71	59	62																																		
	延べ人数	640	671	540	506	510																																		
産婦健診	年度	R2																																						
(人)	実人数	30																																						
	延べ人数	48																																						

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																								
<p>10 各種がん検診事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 77)</p>	<p>9,123</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 9,292</p> <p>補正予算額等 △169</p> <p>合計 9,123</p>	<p>8,650,759</p>	<p>国民の死亡原因の第1位を占める「悪性新生物(がん)」の早期発見・早期治療を目的に、健康増進法に基づく各種がん検診を実施した。</p> <p>〈実施期間〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肺がん検診、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診 (集団) 令和2年11月16日(月)・17日(火)</li> <li>・乳がん検診 (集団) 令和2年12月2日(水)・3日(木)・4日(金) (個別) 令和2年11月～令和3年2月 (クーポン) 令和2年7月～令和3年2月</li> <li>・子宮頸がん検診 (個別) 令和2年11月～令和3年2月 (クーポン) 令和2年7月～令和3年2月</li> </ul> <p>〈対象者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・胃がん、大腸がん、肺がん検診(40歳以上の男女)</li> <li>・結核検診(肺がん検診受診者のうち65歳以上の男女)</li> <li>・子宮頸がん検診(20歳以上の女性)[無料クーポンは20歳]</li> <li>・乳がん検診(40歳以上の女性)[無料クーポンは40歳]</li> <li>・前立腺がん検診(55歳以上の男性)</li> </ul> <p>〈受診者推移〉 (単位:人)</p> <table border="1" data-bbox="1084 1023 1883 1281"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>220</td> <td>207</td> <td>194</td> <td>202</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>328</td> <td>328</td> <td>335</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>374</td> <td>357</td> <td>375</td> <td>364</td> </tr> <tr> <td>乳がん(集団)</td> <td>261</td> <td>192</td> <td>218</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>乳がん(個別)</td> <td>18[18]</td> <td>93[2]</td> <td>107[14]</td> <td>114[7]</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>133[2]</td> <td>292[2]</td> <td>306[2]</td> <td>261[7]</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>133</td> <td>119</td> <td>146</td> <td>142</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ [ ] はクーポン分</p>	種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	胃がん	220	207	194	202	肺がん	328	328	335	320	大腸がん	374	357	375	364	乳がん(集団)	261	192	218	180	乳がん(個別)	18[18]	93[2]	107[14]	114[7]	子宮頸がん	133[2]	292[2]	306[2]	261[7]	前立腺がん	133	119	146	142	<p>健康対策課</p>
種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																								
胃がん	220	207	194	202																																								
肺がん	328	328	335	320																																								
大腸がん	374	357	375	364																																								
乳がん(集団)	261	192	218	180																																								
乳がん(個別)	18[18]	93[2]	107[14]	114[7]																																								
子宮頸がん	133[2]	292[2]	306[2]	261[7]																																								
前立腺がん	133	119	146	142																																								

(款) 4 衛生費 (項) 2 清掃費 (目) 1 塵芥処理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 一般廃棄物収集事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.79)</p>	<p>16,060</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 16,060</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 16,060</p>	<p>16,060,000</p>	<p>家庭から排出される「燃やすごみ」及び「資源物(ペットボトル又は飲食料缶)」の収集運搬を委託した。</p> <p>〈内容〉</p> <p>○「燃やすごみ」のうち、岩山、禅定寺、奥山田、南、緑苑坂地区を委託(その他の地区は直営)</p> <p>○「資源物」のうち、第1~3水曜日のペットボトルを委託(飲食料缶は直営)</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 優良茶園振興事業補助金 (歳入歳出決算書 P.83)</p>	<p>16,266 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 25,577 補正予算額等 △9,311 合計 16,266</p>	<p>16,266,000</p>	<p>宇治茶の生産振興を図るため、京都府補助事業の茶業振興対策事業を活用し、商品価値の高い良質茶生産のための改植・造成に対する費用に対して補助を行った。</p> <p>〈内容〉 優良品種の新植、生育おう盛な優良茶園への改植及び茶園土壌の改良対策。</p> <p>○補助率：標準事業費の6/10以内(府40% 町20%) ○事業実施面積：8.865ha(うち大福団地7.088ha) ○受益戸数：15戸(〃 6戸) ○補助対象事業費：26,951千円(〃 13,411千円) ○補助金額：16,168千円(府10,779千円、町5,389千円) (うち大福団地8,046千円(府5,364千円、町2,682千円))</p> <p>〈対象者〉 農業協同組合又は茶生産農家の組織する集団等</p> <p>〈過去3年の実績〉 平成29年度 事業費5,016,016円、補助額3,009,000円 受益面積96.61a、受益戸数8戸 平成30年度 標準事業費4,923,049円、補助額2,953,000円 受益面積80.55a、受益戸数7戸 令和元年度 標準事業費1,485,691円、補助額8,910,000円 受益面積229.02a、受益戸数9戸</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 ハートのまちのブランド米調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P.83)	500 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 500 補正予算額等 - 合計 500	280,494	宇治田原町産米の「ハートのまちのハート米」として商品化を進めるため、協議会を設立するとともに、意見交換会を踏まえ、「ハート米」の米袋を作成した。  ○第4回京のプレミアム米コンテスト 4点出品 1点が予備審査を通過し2次審査に進出  ○意見交換会 第1回 8/21 米作の状況確認  第2回 12/8 協議会設立  第3回 2/9 「ハート米」米袋作成案検討	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>14 高収益作物次期作支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 83)</p>	<p>62,230</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 -</p> <p>補正予算額等 62,230</p> <p>合計 62,230</p>	<p>61,896,000</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少により市場価格が低落するなどの影響を受けた茶等を対象に、次期作に前向きに取り組む生産者に対し、国制度となる高収益作物次期作支援交付金制度(5.5万円/10a)とは別に、町独自に補助事業の支援を行った。</p> <p>〈内 容〉</p> <p>○対象者 令和2年2月から6月の間高収益作物について、出荷実績がある又は廃棄等で出荷できなかった生産者</p> <p>○支援内容 ①基本部分：高収益作物の次期作に向けた取り組みを支援 ②茶加算部分：本町の主要農産物である茶については、新型コロナウイルスによる影響が特に著しいため、特別に次期作に向けた取り組みに対して加算</p> <p>○交付単価 ①基本部分：2万円/10a、②茶加算部分：2万円/10a</p> <p>○補助件数 71件</p> <p>○補助金額 61,896,000円</p> <p>【参考】国交付金 ○交付単価 55,000円/10a</p> <p>○補助件数 71件</p> <p>○補助金額 140,019,145円</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 地籍調査事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.85)</p>	<p>2,010</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 2,010</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 2,010</p>	<p>2,001,820</p>	<p>国土調査法及び国土調査促進特別措置法に基づき、地籍の明確化を図ることを目的として、森林管理や課税の適正化、災害復旧の迅速化、公共事業の円滑化及び土地に係るトラブルの未然防止のため地籍調査を実施した。</p> <p>〈内訳〉</p> <p>○宇治田原町地籍調査(③地区)業務委託 1,650,000円            実施地区 岩山・立川の一部 0.28km<sup>2</sup></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原図作成等</li> <li>・地籍測定</li> <li>・地籍図、地籍簿の作成</li> </ul> <p>○宇治田原町地籍調査(③地区)閲覧業務委託 348,700円            実施地区 岩山・立川の一部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧(地権者への説明及び対応)</li> </ul> <p>○消耗品 3,120円</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 森林整備地域活動支援事業費 (歳入歳出決算書 P.87)	7,650 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 7,650 補正予算額等 - 合計 7,650 〕	3,690,000	森林の多面的機能が十分発揮できるよう宇治田原町森林組合と協定を締結して、当該森林組合が事業主体となり森林施業等の実施の前提となる境界の確認を促進した。 〈事業概要〉 所有者や境界が不明であるために、間伐・皆伐等の森林管理の前提条件が整わない森林の境界を明確化した。 ○森林整備地域活動支援事業 3,690,000円 ・事業主体 宇治田原町森林組合 ・協定締結日 令和2年6月25日 ・実施場所 宇治田原町大字禅定寺地内 ・測量延長 15,014m ・実施面積 82ha 〈参考〉 令和元年度実績 ○森林整備地域活動支援事業 5,715,000円 ・事業主体 宇治田原町森林組合 ・協定締結日 令和元年6月10日 ・実施場所 宇治田原町大字禅定寺地内 ・測量延長 25,499m ・実施面積 127ha	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 林道整備等事業費  (歳入歳出決算書 P. 87)	24,112  (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 14,472 補正予算額等 9,640 合計 24,112 〕	3,658,235	林道を安全に通行出来るよう、また災害を防ぐため、既設林道の改良や維持管理を実施した。  ①地方創生道整備推進交付金事業(林道分) 測量設計(大峰線) 1,816,100円  ②林道橋点検 委託料(大峰線2橋) 1,023,000円  ③その他の林道維持管理 側溝清掃等委託料 748,000円 消耗品費 71,135円	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 森林経営管理事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>4,125</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 4,125</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 4,125</p>	<p>4,125,000</p>	<p>平成31年4月に森林経営管理法が施行されたことに伴い、新たに森林所有者・林業者・町による森林の経営管理を確保するため、森林環境譲与税等の活用により、林業成長と森林の適正管理に取り組んだ。</p> <p>〈内容〉</p> <p>○森林情報システム管理委託料 825,000円 森林情報システム(林地台帳システム)のバージョンを更新した。</p> <p>○森林経営管理計画委託料 3,300,000円 新たな森林管理制度をスタートさせるため、森林の現況調査、経営管理委託基準、経営方針を定めた森林経営管理計画を策定した。</p> <p>・契約日 令和2年12月21日</p> <p>・委託料 6,710,000円 うち令和2年度 3,300,000円 うち令和3年度 3,410,000円</p> <p>・契約期間 令和2年12月22日～令和3年11月30日</p> <p>・計画区域 宇治田原町全域</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 3 有害獣駆除費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
1 有害鳥獣対策事業費  (歳入歳出決算書 P. 87)	3,946  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 4,082 補正予算額等 △136 合計 3,946	2,544,275	<p>有害鳥獣による農林作物等の被害が増加してきており、被害の軽減及び防除対策が急務なことから、有害鳥獣駆除及び被害防止の各種対策に取り組み、被害の縮小に努め農林業の活性化を図った。</p> <p>〈事業概要〉                      ○有害獣駆除事業 895,000円                      野生鳥獣による農林作物被害に対し、綴喜郡猟友会宇治田原支部に捕獲委託を行い、有害鳥獣の駆除を行った。                      (駆除の実績) (単位:頭)</p> <table border="1" data-bbox="1081 624 1883 751"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>41</td> <td>35</td> <td>14</td> <td>36</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>88</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>56</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>○有害鳥獣被害防止対策事業                      防護柵設置補助 197,000円(6件)                      (設置の実績)</p> <table border="1" data-bbox="1081 914 1883 1042"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置件数</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>24m</td> <td>620m</td> <td>370m</td> <td>488m</td> <td>1,610m</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>35,000円</td> <td>122,000円</td> <td>73,000円</td> <td>53,000円</td> <td>197,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○宇治田原町有害鳥獣対策協議会補助金 1,139,114円                      ○その他追い払い道具等 313,161円</p>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	サル	0	0	11	2	2	イノシシ	41	35	14	36	2	シカ	88	61	58	56	35		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	設置件数	1件	2件	2件	2件	6件	延長	24m	620m	370m	488m	1,610m	金額	35,000円	122,000円	73,000円	53,000円	197,000円	産業観光課
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																															
サル	0	0	11	2	2																																															
イノシシ	41	35	14	36	2																																															
シカ	88	61	58	56	35																																															
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																															
設置件数	1件	2件	2件	2件	6件																																															
延長	24m	620m	370m	488m	1,610m																																															
金額	35,000円	122,000円	73,000円	53,000円	197,000円																																															

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																									
<p>1 宇治田原まちの元気な企業応援事業費 (歳入歳出決算書 P.89)</p>	<p>8,800 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>5,400</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>3,400</td></tr> <tr><td>合計</td><td>8,800</td></tr> </table>	当初予算額	5,400	補正予算額等	3,400	合計	8,800	<p>5,604,035</p>	<p>多様な企業の育成及び経営改善等を応援するため、町内で事業を営む中小企業者や小規模企業者が行う、新製品、新商品、新サービス等の開発及び販路開拓等の企業の成長に資する事業並びに生産拡大、効率化、コスト削減等の経営改善に資する事業、新型コロナ対策事業の経費の一部を補助した。</p> <p>&lt;事業概要&gt; R2年度実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>販路開拓、新製品等開発支援事業</td><td>2件</td><td>797千円</td></tr> <tr><td>経営改善事業</td><td>9件</td><td>1,122千円</td></tr> <tr><td>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業</td><td>25件</td><td>3,598千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>36件</td><td>5,517千円</td></tr> </tbody> </table> <p>&lt;過去3か年実績&gt; (H29) 宇治田原企業成長応援事業費</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>企業成長応援事業</td><td>10件</td><td>3,346千円</td></tr> <tr><td>経営改善事業</td><td>24件</td><td>3,565千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>34件</td><td>6,911千円</td></tr> </tbody> </table> <p>(H30) 宇治田原企業成長応援事業費</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>企業成長応援事業</td><td>11件</td><td>3,865千円</td></tr> <tr><td>経営改善事業</td><td>19件</td><td>3,058千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>30件</td><td>6,923千円</td></tr> </tbody> </table> <p>(R1) 宇治田原まちの元気な企業応援事業費</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>企業成長応援事業</td><td>8件</td><td>2,268千円</td></tr> <tr><td>経営改善事業</td><td>11件</td><td>1,648千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>19件</td><td>3,916千円</td></tr> </tbody> </table>	区分	件数	金額	販路開拓、新製品等開発支援事業	2件	797千円	経営改善事業	9件	1,122千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	25件	3,598千円	計	36件	5,517千円	区分	件数	金額	企業成長応援事業	10件	3,346千円	経営改善事業	24件	3,565千円	計	34件	6,911千円	区分	件数	金額	企業成長応援事業	11件	3,865千円	経営改善事業	19件	3,058千円	計	30件	6,923千円	区分	件数	金額	企業成長応援事業	8件	2,268千円	経営改善事業	11件	1,648千円	計	19件	3,916千円	<p>産業観光課</p>
当初予算額	5,400																																																												
補正予算額等	3,400																																																												
合計	8,800																																																												
区分	件数	金額																																																											
販路開拓、新製品等開発支援事業	2件	797千円																																																											
経営改善事業	9件	1,122千円																																																											
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	25件	3,598千円																																																											
計	36件	5,517千円																																																											
区分	件数	金額																																																											
企業成長応援事業	10件	3,346千円																																																											
経営改善事業	24件	3,565千円																																																											
計	34件	6,911千円																																																											
区分	件数	金額																																																											
企業成長応援事業	11件	3,865千円																																																											
経営改善事業	19件	3,058千円																																																											
計	30件	6,923千円																																																											
区分	件数	金額																																																											
企業成長応援事業	8件	2,268千円																																																											
経営改善事業	11件	1,648千円																																																											
計	19件	3,916千円																																																											

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>6 休業要請対象事業者支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)</p>	<p>5,890 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">当初予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">5,890</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">5,890</td> </tr> </table>	当初予算額	-	補正予算額等	5,890	合計	5,890	<p>3,300,000</p>	<p>京都府緊急事態措置に基づく時短要請等に協力した飲食店等に対して、京都府と連携し支援金を支給した。</p> <p>〈緊急事態宣言期間〉 令和2年4月16日～令和2年5月20日</p> <p>〈支給金額〉 中小企業 20万円 個人事業主 10万円</p> <p>〈申請期間〉 令和2年5月7日～令和2年6月15日</p> <p>〈支給者数〉 中小企業 8件 (8件×20万円=160万円) 個人事業主 17件 (17件×10万円=170万円) (合計25件 330万円)</p>	<p>産業観光課</p>
当初予算額	-									
補正予算額等	5,890									
合計	5,890									

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 がんばるまちの事業者・農業者支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)</p>	<p>13,090 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 -</p> <p>補正予算額等 13,090</p> <p>合計 13,090</p>	<p>13,090,000</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業や個人事業主(小売業、飲食業、卸売業)のうち、京都府の休業要請の対象とならない方や農業者、また、昨年より売上げが減少し、セーフティネット4号、危機関連保証の認定書を保有している商工業者を対象に支援金を給付した。</p> <p>〈給付額〉          中小企業・認定農業法人等 10万円          個人事業主・認定農業者等 5万円          上記以外で農業収入がある方 1万円</p> <p>〈申請期間〉          第1期 令和2年5月25日～令和2年7月31日          第2期 令和2年9月28日～令和2年11月30日</p> <p>〈給付数〉          中小企業・認定農業法人等            71件×10万円＝710万円</p> <p>個人事業主・認定農業者等            111件×5万円＝555万円</p> <p>上記以外で農業収入がある方            44件×1万円＝44万円</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 まちを元気にするプレミアム商品券発行事業費補助金 (歳入歳出決算書 P. 89)	13,300 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 13,300 合計 13,300	13,056,099	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域住民及び地域商業の活性化対策として、地元商店の消費を喚起することを目的にプレミアム商品券の発行・販売を実施した。 ○購入対象者の要件 宇治田原町住民 ○販売額 1セット10,000円(券面額12,000円) 対象者1人につき、5セットまで購入可 ○使用可能期間 令和2年8月2日(日)から令和3年1月31日(日)まで ○商品券販売期間 第1次販売(予約販売) 8月2日(日)～8月7日(金) 第2次販売(一般販売) 8月24日(月)～9月18日(金) 第3次販売(追加販売) 9月28日(月)～9月30日(水) ○販売金額 第1次販売(予約販売) 23,890,000円 第2次販売(一般販売) 22,140,000円 第3次販売(追加販売) 3,970,000円 (合計 50,000,000円) ○販売セット数 5,000セット ○市場出回り金額 6,000万円(うちプレミアム分 1,000万円)	産業観光課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 お茶の京都観光まちづくり推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)</p>	<p>5,443 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 8,544 補正予算額等 △3,101 合計 5,443</p>	<p>3,477,946</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、観光振興計画に位置づけられた観光魅力の創出に関する取り組みの支援、観光情報発信の充実に向けた観光ポータルサイトの運営を行った。</p> <p>○おもてなし推進補助金 200,000円 公共枠 1件</p> <p>○お茶の京都DMO主催事業 『神君伊賀越えの道』健康ウォーキング 【12/12 13:30~16:00 (※本町域分)】 〈14名〉 ※お茶の京都DMO分担金 1,383,000円</p> <p>○ふるさとまつり代替イベント おうちで楽しむお茶タイム お茶セットプレゼント 名人のお茶セット 当選者数:50名 茶香服セット 当選者数:50名 【募集期間:10/19~10/31】 〈応募総数:257名〉 ※ふるさとまつり実行委員会助成金 490,000円</p> <p>○その他連携事業 1,404,946円 ・同志社女子大学現代社会学部との連携 同志社女子大学プロジェクト ～人をつなぎ、場を作る@宇治田原キャンパス～ 【12/13 10:00~15:00】 〈約70名、学生18名〉 ・現役女子大学生による『もうひとつの宇治田原』イベント 【3/21 11:00~14:00】 〈21名〉</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 お茶の京都交流拠点運営支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)</p>	<p>5,494 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 5,494 補正予算額等 - 合計 5,494</p>	<p>5,421,105</p>	<p>「お茶の京都」の重点的交流拠点として位置づけられているとともに情報・交流拠点である、「宗円交遊庵やんたん」の運営管理を地域活性化に資する団体へ委託し、地域・団体・行政が連携し「観光によるまちづくり」の実現を目指した。</p> <p>〈事業概要〉 ○施設管理運営委託料 5,365,800円</p> <p>(内訳) ・指定管理料 5,247,000円 ・機械警備委託料 118,800円</p> <p>○消防設備保守点検業務委託料 55,305円</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 末山・くつわ池自然公園事業費 (歳入歳出決算書 P.89)</p>	<p>15,232 (参考:予算現額内訳) 〔当初予算額 15,232 補正予算額等 - 合計 15,232〕</p>	<p>11,847,277</p>	<p>本町随一のレクリエーション施設である森林総合利用施設(末山・くつわ池自然公園)において、利用者へのサービス向上と安心・安全で快適な自然とのふれあい空間を提供できるよう施設の整備・管理を行った。</p> <p>〈事業概要〉 ○末山・くつわ池自然公園施設整備工事(多目的広場・炊事棟) 11,080,300円</p> <p>○指定管理料 650,000円 ○消防用設備保守点検 82,957円 ○電柱使用料 20,020円 ○リーフレット作製 14,000円 ○公園整備推進会議の運営 ・実施回数 2回</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 1 道路橋梁総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>2 宇治田原山手線整備促進住民会議助成金 (歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>600 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">600</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">600</td> </tr> </table>	当初予算額	600	補正予算額等	-	合計	600	<p>350,000</p>	<p>都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議に活動助成金を交付するとともに、その活動を支援した。</p> <p>○第1回四役会(7月7日:商工センター) ・役員会の日程及び議案等について</p> <p>○第1回役員会(7月27日:書面表決) ・任期満了に伴う役員改選について ・令和元年度事業報告、収入支出決算について ・令和2年度事業計画(案)、予算(案)について ・山手線の事業経過・整備事業(緑苑坂以北)等について</p> <p>○京都府知事へ要望書を提出(10月2日:京都府庁) ・要望書を提出</p> <p>○第2回四役会(2月9日:商工センター) ・啓発活動の実施について ・要望活動について ・事業予算執行について</p> <p>○広報誌発行:「宇治田原山手線促進だより」(第9号)発行</p> <p>&lt;事業経過&gt; 平成26年2月10日設立。町内での一斉啓発活動、京都府知事への要望活動、京都府との意見交換会などを実施し、『宇治田原山手線促進だより』を発行している。</p>	<p>まちづくり 推進課</p>
当初予算額	600									
補正予算額等	-									
合計	600									

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 宇治田原山手線整備事業費 (歳入歳出決算書 P.93)</p>	<p>508,097</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 452,689 補正予算額等 55,408 合計 508,097</p>	<p>369,030,887</p>	<p>都市計画道路宇治田原山手線の道路新設を行った。</p> <p>○宇治田原山手線(贄田・立川地内) L=420m ・宇治田原山手線(新市街地) 道路工事施工委託料 29,212,000円</p> <p>※ 一般国道307号(宇治田原山手線) 道路整備事業に関連する工事として京都府へ工事施工委託。</p> <p>・測量等業務委託料 495,000円 ・用地取得費(3名) 199,295,447円</p> <p>○宇治田原山手北線(緑苑坂・禪定寺地内) L=1,190m ・宇治田原山手線建設事業工事施工委託料 139,921,000円</p> <p>※ 新名神高速道路建設事業工事用道路として使用する道路として西日本高速道路(株)へ工事施工委託。</p> <p>○事務費(旅費) 107,440円</p> <p>&lt;事業経過&gt;</p> <p>○宇治田原山手線(贄田・立川地内) R 1 道路用地鑑定評価業務 R 2 公有財産購入 3名 R2~R3 京都府へ工事委託</p> <p>○宇治田原山手北線(緑苑坂・禪定寺地内) H26 詳細設計業務 H27 物件調査業務、道路用地鑑定評価業務 公有財産購入(16名) H28 用地測量等業務、道路用地鑑定評価業務、筆界特定業務 公有財産購入(3名) H29 道路用地鑑定評価業務、公有財産購入(2名) 電気設備の移転補償 H30 電気設備の移転補償 H29~R5 西日本高速道路(株)へ工事委託 R 2 禪定寺工事しゅん工</p>	<p>まちづくり 推進課</p>

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 新市街地連絡道路整備 事業費 (歳入歳出決算書 P.93)	113,278 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 137,000 補正予算額等 △23,722 合計 113,278	73,261,500	安全で災害に強い道路整備を計画的に進め、市街地ゾーンとの連絡を図るため、新市街地連絡道路の整備を行った。  〈工 事〉 ○贄田立川線暫定水路整備工事 排水構造物工 1式 3,520,000円  ○贄田立川線道路新設工事(その4) 道路築造工 1式 59,770,000円  ○郷之口鷲峰山線道路側溝改良工事 排水構造物工 1式 9,971,500円	建設環境課

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 町道新設改良事業費  (歳入歳出決算書 P.93)	48,012  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 75,634 補正予算額等 △27,622 合計 48,012	47,438,709	住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。  〈工事〉 ○南北線道路標識等整備工事 標識設置工 1式 421,300円 ○郷之口南線道路側溝改良工事 側溝工 1式 6,275,500円 ○4の35号線道路側溝改良工事 側溝工 1式 6,739,700円 ○道路・水路改修工事(1) 側溝工他 7,049,900円 ○道路・水路改修工事(2) 側溝工他 6,202,900円 ○道路・水路改修工事(3) 側溝工他 4,917,000円  〈業務委託〉 ○舗装改良設計業務委託 3,930,300円 ○奥山田天神社線道路改良測量設計業務委託 4,070,000円 ○2の2号線道路改良測量設計業務委託 6,490,000円  〈公有財産購入〉 ○国道307号交差点改良事業に係る用地買収 386,958円  〈補償、補填及び賠償金〉 ○4の3号線道路拡幅改良工事に伴うテレビ線移設及び電気設備移設 834,136円  〈その他事務費〉 121,015円	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 道路施設長寿命化修繕事業費 (歳入歳出決算書 P.93)	30,487 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 26,082 補正予算額等 4,405 合計 30,487)	13,628,600	道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が進んでいることから、道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補強、修繕及び補修工事を行うことで、道路施設の安全を確保した。 <b>【橋梁長寿命化修繕】</b> 〈工事〉 ○長尾橋他橋梁修繕工事 橋梁補修工 1式 2,106,100円  <b>【道路舗装修繕】</b> 〈工事〉 ○荒木竜王線他舗装修繕工事 舗装工 1式 10,532,500円 ○郷之口岩山線舗装修繕工事 舗装工 1式 990,000円	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 宇治田原山手線整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.93)	5,500 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 5,500 補正予算額等 - 合計 5,500 〕	5,500,000	都市計画道路宇治田原山手線の用地取得を行った。  ○宇治田原山手線(贅田・立川地内) L=420m ・用地取得費(1名) 5,500,000円	まちづくり推進課
6 新市街地連絡道路整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.93)	55,500 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 55,500 補正予算額等 - 合計 55,500 〕	54,579,958	安全で災害に強い道路整備を計画的に進め、市街地ゾーンとの連絡を図るため、新市街地連絡道路の整備を行った。  〈工 事〉 ○贅田立川線道路新設工事(その3) 道路築造工 1式 35,491,500円  ○南北線道路工事(その3) 道路照明工 1式 2,882,000円  ○南北線道路工事(その4) 舗装工 1式 14,693,800円  ○宇治田原中央公園造成工事(その1) 造成工 1式 1,512,658円 ※過年度施工の道路工事残土搬出	建設環境課



(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 4 交通安全対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 交通安全対策事業費  (歳入歳出決算書 P.93)	14,380  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 12,410 補正予算額等 1,970 合計 14,380	13,393,874	安心安全な外出環境を整備するため、住民交流の拠点である役場新庁舎を中心に、住民が「密」を避けた時間帯にランニングやウォーキング等の外出ができるよう、沿道に交通安全灯を設置した。  〈工事〉 ○交通安全灯新設等工事 安全灯設置工 1式 330,000円  ○道路反射鏡新設・改良工事 反射鏡灯設置工 1式 1,411,300円  ○南北線交通安全灯新設工事 安全灯設置工 1式 2,048,200円  ○交通安全灯新設 受託工事費 1式 276,012円  ○郷之口南線安全対策工事 区画線工 1式 275,000円  〈修繕料〉 342,430円  〈使用料及び賃借料〉 3,486,100円  〈管理電灯電気代〉 5,224,832円	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 4 住宅費 (目) 1 住宅管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 町営住宅管理費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.95)</p>	<p>4,714</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 4,714</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 4,714</p>	<p>3,877,319</p>	<p>町営住宅(天皇団地・岡之藪団地・馬道団地)37戸の日常的な管理を行うとともに、住宅の長寿命化に資する効率的な維持管理を実施するために策定した「宇治田原町公営住宅長寿命化計画」の改定を行った。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「宇治田原町公営住宅長寿命化計画」の改定 金額：3,008,500円</li> <li>○明渡しに伴う住宅器具等修繕 今年度実績：1件 金額：199,100円</li> <li>○小修繕 今年度実績：13件 金額：552,400円</li> <li>○その他事務費 117,319円</li> </ul> <p>〈参考〉 公営住宅 3団地 11棟(37戸)</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 空家等総合対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.95)</p>	<p>3,453</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 5,257</p> <p>補正予算額等 △1,804</p> <p>合計 3,453</p>	<p>1,556,308</p>	<p>平成29年度策定の「空家等対策計画」に基づき、町内の空家等の適正な管理と利活用、移住定住を促進するための総合的な取り組みを推進した。</p> <p>〈支援制度・活用方策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宇治田原町空家バンク運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度に(公社)京都府宅地建物取引業協会と締結した協定に基づくマッチングを推進。(令和2年度掲載・成約1件。延べ17件掲載・11件成約、25人が移住。)</li> </ul> </li> <li>○ 「うじたわらいく」お試し住宅 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度に南区内の空家を活用・整備し開設した「うじたわらいく」お試し住宅を運営。(R2年度入居4世帯。延べ6世帯が入居、うち1世帯が移住。)</li> </ul> </li> <li>○ 管理不全空家等除却対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度創設の町管理不全空家等除却支援事業補助金により、町内の危険な空家について、所有者による除却を促した。(R2年度交付・除却件数 2件。延べ7件交付。)</li> </ul> </li> </ul> <p>〈その他推進体制等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宇治田原町空家等対策協議会(計10名) <ul style="list-style-type: none"> <li>空家等特措法に基づく協議会を継続設置・運営。(R2.11月コロナ禍により書面開催)</li> </ul> </li> <li>○ 京都司法書士会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度に「空家対策に係る連携協定」を締結。空家所有者等への情報提供と個別相談支援の体制を確保。</li> </ul> </li> </ul>	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 2 公園費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 新市街地都市公園整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 97)</p>	<p>237,165 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 151,000 補正予算額等 86,165 合計 237,165</p>	<p>96,218,842</p>	<p>住民の日常的な公園機能とあわせて、災害時の緊急避難場所ともなる防災機能を有する都市公園を、役場庁舎に隣接した場所に整備するために、造成工事を行った。</p> <p>〈実績〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治田原中央公園造成工事(その1) 33,686,242円</li> <li>・宇治田原中央公園造成工事(その2) 37,500,000円</li> <li>・宇治田原中央公園造成工事(その3) 22,800,000円</li> <li>・建築工事積算支援業務 2,171,400円</li> <li>・事務費(建築確認手数料) 61,200円</li> </ul> <p>〈事業経過〉</p> <p>H29 基本計画(案)に対するパブリックコメント実施 基本計画策定 調整池設計業務、地質調査業務、土壌調査業務</p> <p>H30 用地測量業務、公有財産購入(4名) 都市公園用地鑑定評価業務、調整池整備工事 基本設計・実施設計策定業務、既設井戸能力調査業務</p> <p>R 1 公有財産購入(1名)、耐震性貯水槽設置工事</p>	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 9 消防費 (項) 1 消防費 (目) 3 消防施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 多機能消防資機材整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.99)</p>	<p>7,889</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 8,843</p> <p>補正予算額等 △954</p> <p>合計 7,889</p>	<p>7,531,942</p>	<p>風水害をはじめとするあらゆる自然災害への対応を想定し、町消防団車両等更新計画に基づき、多機能型消防車両等の整備を行った。</p> <p>○多機能型消防車両(小型ポンプ積載)の整備(第2分団第5部) 3月21日(日) 引渡式</p> <p>○AEDの更新 第1分団第5部(銘城台支部) 第2分団第1部(郷之口支部) 第2分団第5部(緑苑坂支部)</p>	<p>総務課</p>

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>3 小中一貫教育推進事業費 (歳入歳出決算書 P.101)</p>	<p>421 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">1,223</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">△802</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">421</td> </tr> </table>	当初予算額	1,223	補正予算額等	△802	合計	421	<p>361,962</p>	<p>義務教育9年間にわたり系統的、継続的で充実した、特色ある施設一体(隣接)型小中一貫教育の実現に向け、クリエイト会議を実施した。</p> <p>〈内容〉  <b>【全体会】</b>            第1回 (R2.11.5)            ・クリエイト委員の研修(講演)を実施            テーマ「今の子どもたちの現状と課題 ～義務教育学校の創設について～」            講師:クリエイト会議委員長(初田京都教育大学教授)</p> <p>第2回 (R3.3.25)            ・本年度のまとめと次年度の方向性を確認            ・各校の取組状況や課題について共有</p> <p><b>【専門部会】</b>            ・地域・広報部会 1回 (R2.11.24)            学校と地域の関わり方について協議</p> <p><b>【広報の充実】</b>            『町民の窓』による広報活動            ・初田委員長のコラムを折込            ・クリエイト委員のコラムを3回掲載</p>	<p>学校教育課</p>
当初予算額	1,223									
補正予算額等	△802									
合計	421									

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>4 寺子屋「うじたわら学び塾」運営事業費 (歳入歳出決算書 P.101)</p>	<p>1,398 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 1,398 補正予算額等 - 合計 1,398</p>	<p>1,254,120</p>	<p>小中学生を対象に教育環境の充実や郷土愛の醸成を図り、地域ぐるみ・町ぐるみによる学びの向上を推進するため、教職員退職者や有識者及び次代を担う大学生など幅広い年齢層のスタッフのもと、夏・冬休みに寺子屋「うじたわら学び塾」を開講し、継続的に人がつながる学びの場を創出した。</p> <p>&lt;内容&gt; コロナ禍により例年より規模を縮小して開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○夏季事業 「英語」「漢字」「夏の学び」をテーマに4講座を実施 延べ参加者 73人</li> <li>○冬季事業 「英語」「漢字」「冬の学び」をテーマに5講座を実施 延べ参加者 159人</li> <li>○企画調整会、運営協議会を各1回開催</li> </ul>	<p>学校教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>12 小中学校長寿命化計画 策定事業費  (歳入歳出決算書 P.101)</p>	<p>2,600  (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 2,600 補正予算額等 - 合計 2,600〕</p>	<p>911,900</p>	<p>宇治田原町公共施設等総合管理計画に基づき、教育委員会所管の学校施設等を対象とした「学校施設の長寿命化計画」を策定するため、学校施設の老朽化状況調査を行い、個別施設計画を策定した。</p> <p>〈内容〉 ○対象施設 田原小学校 宇治田原小学校 維孝館中学校 学校給食共同調理場</p> <p>○委託料 911,900円</p>	<p>学校教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																													
2 高校生通学費補助金  (歳入歳出決算書 P.103)	24,234  (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 24,234 補正予算額等 - 合計 24,234 〕	22,394,400	高校等にバス通学する生徒の保護者の負担軽減を図るため、通学費用の一部助成を行った。(令和2年8月分から補助率改定)  〈内容〉 ○補助対象者数及び補助金額 <table border="1" data-bbox="1084 488 1886 647"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請者実人数</td> <td>222人</td> <td>243人</td> </tr> <tr> <td>合計補助金額</td> <td>22,362,400円</td> <td>32,039,500円</td> </tr> </tbody> </table> (郵送代 32,000円)  ○補助率ごとの割合(令和2年7月まで) <table border="1" data-bbox="1084 743 1886 970"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・世帯の税額211,200円以下)</td> <td>50.9%</td> <td>57.3%</td> </tr> <tr> <td>② 学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・世帯の税額211,200円超)</td> <td>17.7%</td> <td>26.5%</td> </tr> <tr> <td>③ 学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)</td> <td>31.4%</td> <td>16.2%</td> </tr> </tbody> </table> ○補助率ごとの割合(令和2年8月以降) <table border="1" data-bbox="1084 1034 1774 1260"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・保護者が非課税)</td> <td>14.9%</td> </tr> <tr> <td>② 学期別定期券購入額相当分の1/2を補助 (定期券あり・保護者が課税)</td> <td>64.6%</td> </tr> <tr> <td>③ 学期別定期券購入額相当分の1/4を補助 (定期券なし)</td> <td>20.5%</td> </tr> </tbody> </table>		R2	R1	申請者実人数	222人	243人	合計補助金額	22,362,400円	32,039,500円		R2	R1	① 学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・世帯の税額211,200円以下)	50.9%	57.3%	② 学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・世帯の税額211,200円超)	17.7%	26.5%	③ 学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)	31.4%	16.2%		R2	① 学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・保護者が非課税)	14.9%	② 学期別定期券購入額相当分の1/2を補助 (定期券あり・保護者が課税)	64.6%	③ 学期別定期券購入額相当分の1/4を補助 (定期券なし)	20.5%	学校教育課
	R2	R1																															
申請者実人数	222人	243人																															
合計補助金額	22,362,400円	32,039,500円																															
	R2	R1																															
① 学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・世帯の税額211,200円以下)	50.9%	57.3%																															
② 学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・世帯の税額211,200円超)	17.7%	26.5%																															
③ 学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)	31.4%	16.2%																															
	R2																																
① 学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・保護者が非課税)	14.9%																																
② 学期別定期券購入額相当分の1/2を補助 (定期券あり・保護者が課税)	64.6%																																
③ 学期別定期券購入額相当分の1/4を補助 (定期券なし)	20.5%																																

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課												
3 高校生等応援事業費  (歳入歳出決算書 P.103)	5,483  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 補正予算額等 合計	5,443,733	コロナ禍における子育て支援施策の一環として、自らの進路に向かって努力する高校生世代の自宅学習、自己研鑽の支援を目的に、その保護者に対し教材購入等の費用の一部について補助を行った。  (内容) ○対象者 平成14年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(令和2年10月1日時点で本町に住民登録のある者)  ○支給金額 対象者1人につき20,000円  ○申請者数 265名 <table data-bbox="1288 750 1534 845"> <tr> <td>・高1世代</td> <td>78名</td> </tr> <tr> <td>・高2世代</td> <td>92名</td> </tr> <tr> <td>・高3世代</td> <td>95名</td> </tr> </table> ○事業費 <table data-bbox="1086 909 1691 1005"> <tr> <td>・需用費(消耗品費)</td> <td>89,994円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>53,739円</td> </tr> <tr> <td>・補助金</td> <td>5,300,000円</td> </tr> </table>	・高1世代	78名	・高2世代	92名	・高3世代	95名	・需用費(消耗品費)	89,994円	・役務費	53,739円	・補助金	5,300,000円	学校教育課
・高1世代	78名															
・高2世代	92名															
・高3世代	95名															
・需用費(消耗品費)	89,994円															
・役務費	53,739円															
・補助金	5,300,000円															

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>6 情報通信ネットワーク 環境施設整備事業費 (繰越) (歳入歳出決算書 P.103)</p>	<p>19,345 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">当初予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">19,345</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">19,345</td> </tr> </table>	当初予算額	19,345	補正予算額等	-	合計	19,345	<p>18,934,600</p>	<p>新学習指導要領において「学習の基盤となる資質・能力」に位置づけられる情報活用能力を育成するため、GIGAスクール構想(1人1台タブレット端末整備)の実現に必要な校内環境(高速無線通信化)を整備した。</p> <p>〈内容〉</p> <p>○田原小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内LANケーブル(Cat6A)敷設 1,290m</li> <li>・無線アクセスポイント設置 17台</li> <li>・充電保管庫(タブレット端末用) 7台設置 等</li> </ul> <p style="text-align: center;">整備事業費 9,101,400円</p> <p>○宇治田原小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内LANケーブル(Cat6A)敷設 1,610m</li> <li>・無線アクセスポイント設置 17台</li> <li>・充電保管庫(タブレット端末用) 7台設置 等</li> </ul> <p style="text-align: center;">整備事業費 9,737,200円</p> <p>○その他事務費 96,000円</p>	<p>学校教育課</p>
当初予算額	19,345									
補正予算額等	-									
合計	19,345									

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 学習用可動式端末等整備事業費 (歳入歳出決算書 P.103)</p>	<p>39,528 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 - 補正予算額等 39,528 合計 39,528〕</p>	<p>39,526,871</p>	<p>GIGAスクール構想に基づき、町立小中学校の児童生徒に1人1台端末(タブレット)を整備し、個別に最適で効果的な学びや支援を実現する体制作り、併せて、非常時におけるオンライン学習環境の促進など、ICTを活用した学びの保障環境を構築した。</p> <p>〈内容〉 ○GIGAスクール学習用端末等購入 34,051,490円 タブレット端末(iPad)他、関連周辺機器、学習支援ソフト等整備 ・田原小学校 243台 ・宇治田原小学校 260台□</p> <p>○家庭の通信環境支援 187,000円 学習用モバイルルーター購入 20台□</p> <p>○学校の遠隔学習用機器整備 91,362円 カメラ・マイク購入</p> <p>○GIGAスクールサポーター配置 5,194,200円 タブレット端末等の導入に必要なネットワーク設定を委託</p> <p>○教育用ドメインの取得 2,819円 クラウド環境の使用手続き等に必要な学校ICT専用のメールアドレスを取得</p>	<p>学校教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 社会科副読本「わたしたちの宇治田原町」作成事業費 (歳入歳出決算書 P.103)	1,320 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,320 補正予算額等 - 合計 1,320	858,000	小学校3・4年生が、自分たちが暮らす地域の社会生活について学ぶための社会科副読本「わたしたちの宇治田原町」の改訂を行った。  〈内容〉 ○主な改訂内容 ・町内地図修正 ・工場見学の記事変更(見学企業の変更) ・記述内容、掲載資料(写真やグラフ等)の更新 ・地域社会の変遷を反映した内容に変更  ○作成部数:500部 作成費用:858,000円 令和3年4月1日発刊 令和3年度 新3年生より使用  〈経過〉 前回改訂 平成28年度	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
7 情報通信ネットワーク 環境施設整備事業費 (繰越) (歳入歳出決算書 P.105)	10,082 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 10,082 補正予算額等 - 合計 10,082	9,969,407	新学習指導要領において「学習の基盤となる資質・能力」 に位置づけられる情報活用能力を育成するため、GIGAスケー ル構想(1人1台タブレット端末整備)の実現に必要な校内環 境(高速無線通信化)を整備した。  (内容) ○維孝館中学校 ・校内LANケーブル(Cat6A)敷設 1,360m ・無線アクセスポイント設置 17台 ・充電保管庫(タブレット端末用) 9台設置 等  整備事業費 9,926,400円  ○その他事務費 43,007円	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>8 学習用可動式端末等整備事業費 (歳入歳出決算書 P.105)</p>	<p>19,471 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">19,471</td> </tr> </table> <p>19,471</p>	当初予算額	-	補正予算額等	-	合計	19,471	<p>19,468,743</p>	<p>GIGAスクール構想に基づき、町立小中学校の児童生徒に1人1台端末(タブレット)を整備し、個別に最適で効果的な学びや支援を実現する体制作り、併せて、非常時におけるオンライン学習環境の促進など、ICTを活用した学びの保障環境を構築した。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○GIGAスクール学習用端末等購入 16,729,350円              タブレット端末(iPad)他、関連周辺機器、学習支援ソフト等整備              ・維孝館中学校 257台</li> <li>○家庭の通信環境支援 93,500円              学習用モバイルルーター購入 10台□</li> <li>○学校の遠隔学習用機器整備 47,300円              ビデオカメラ購入</li> <li>○GIGAスクールサポーター配置 2,597,100円              タブレット端末等の導入に必要なネットワーク設定を委託</li> <li>○教育用ドメインの取得 1,493円              クラウド環境の使用手続き等に必要な学校ICT専用のメールアドレスを取得</li> </ul>	<p>学校教育課</p>
当初予算額	-									
補正予算額等	-									
合計	19,471									

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 奥山田化石広場運営費  (歳入歳出決算書 P.107)	350  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 350 補正予算額等 - 合計 350	156,555	「化石」をテーマとする自然科学に関する広域のレクリエーション需要を充足するとともに、学校教育の一助に資した。  <内容> ○事業費内訳 ・講師報償費等 15,380円 ・消耗品等 32,218円 ・遊具点検費 108,957円  ○化石発掘体験教室 3月20日(土・祝) 参加者14名 講師:2名 ・講師による化石のおはなし ・展示資料の見学 ・化石発掘体験  ○化石採集体験学習 受入学校: KIUアカデミー(京田辺市) 10月12日(月) 参加者44名 10月14日(水) 参加者34名 講師: KIUアカデミー教師による。 ・化石採集体験学習 ・地層見学、展示室見学	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 3 総合文化センター費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 総合文化センター改修事業費 (歳入歳出決算書 P.109)	48,387 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 55,244 補正予算額等 △6,857 合計 48,387	46,344,100	総合文化センターさざんかホール及びロビーの空調設備を更新するとともに、教育委員会事務局の新庁舎移転に伴い、2階事務室に新たに自習室等のスペースを整備し、快適な空間を提供した。 <内容> ○さざんかホール及びロビー空調設備更新工事 設計監理委託料 880,000円 工事請負費 36,943,500円 合計 37,823,500円 ○事務室改修工事 1. 自習室等整備 設計監理委託料 396,000円 工事請負費 2,187,900円 自習用机等の購入 407,000円 監視カメラ設置 165,000円 役務費 80,300円 合計 3,236,200円 2. 電話更新工事 光回線変更・電話機更新 990,000円 ○駐車場改良工事 交流広場舗装等 4,294,400円	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 放課後児童健全育成事業費 (歳入歳出決算書 P.111)</p>	<p>8,092 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 6,232 補正予算額等 1,860 合計 8,092</p>	<p>7,942,277</p>	<p>勤務等により家庭での保育を受けることができない児童に対して、遊びや生活の場を提供することにより、その健全な育成を図った。</p> <p>○施設 田原児童育成施設 宇治田原児童育成施設 (まるやま交流館)</p> <p>○開所時間 平日：下校時間～18：30 土曜日・学校休業日：7：30～18：30 ※土曜日のみ合同開設 4月～9月 宇治田原児童育成施設 10月～3月 田原児童育成施設</p> <p>・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 65人 1日平均 32.4人&lt;延べ人数 8,489人&gt; 開設日数 262日</p> <p>・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 68人 1日平均 37.7人&lt;延べ人数 9,906人&gt; 開設日数 263日</p> <p>(参考：R1年度利用実績)</p> <p>・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 59人 1日平均 35.7人&lt;延べ人数 9,418人&gt; 開設日数 264日</p> <p>・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 52人 1日平均 33.2人&lt;延べ人数 8,774人&gt; 開設日数 264日</p>	<p>社会教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 3 学校給食費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 小中学校給食費支援事業費 (歳入歳出決算書 P.115)	8,262 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 - 補正予算額等 8,262 合計 8,262	8,261,550	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた学校の臨時休校等を踏まえ、保護者の経済的負担軽減等の観点から緊急的な措置として、学校再開後1学期(夏休みまで)の給食費全額を町が負担した。 〈内容〉 ○補助期間 学校再開後の1学期給食期間 小学校 6月3日～8月6日(45日) 中学校 6月1日～8月6日(47日) ○補助対象 田原小学校 214人(児童数)×45日=9,630食 宇治田原小学校 230人(児童数)×45日=10,350食 維孝館中学校 225人(生徒数)×47日=10,575食 ○給食費単価 小学校:260円 中学校:290円 ○金額 田原小学校 児童延べ 9,630食×260円=2,503,800円 宇治田原小学校 児童延べ10,350食×260円=2,691,000円 維孝館中学校 児童延べ10,575食×290円=3,066,750円 合計 児童延べ30,555食 8,261,550円	学校教育課

# 〈 国民健康保険特別会計 〉

【国民健康保険特別会計】 (款) 5 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 特定健康診査等実施事業費 (歳入歳出決算書 P.153)	8,126 (参考:予算現額内訳) 〔 当初予算額 8,126 補正予算額等 — 合計 8,126 〕	7,477,901	<p>国保被保険者の健康維持・改善を図るため、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）の早期発見を目的とした特定健康診査を行い、メタボリックシンドローム及びその予備群とされた方に対して特定保健指導を実施した。</p> <p>○受診者数 764人            (うち人間ドック受診者 131人)            ○対象被保険者数 1,682人            ○受診率 45.42%            ○実施期間 令和2年7月～9月(予備月10月)            ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。</p> <p>令和元年度            ○受診者数 810人            (うち人間ドック受診者 180人)            ○対象被保険者数 1,733人            ○受診率 46.74%            ○実施期間 令和元年7月～9月(予備月10月)            ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。</p>	健康対策課

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生活習慣病予防対策事業費 (歳入歳出決算書 P.153)	1,986 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,986 補正予算額等 - 合計 1,986	1,258,310	国保特定健診及び人間ドックの結果により、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)又はその予備群と判定された被保険者に対する保健指導に、町独自基準として糖尿病り患の恐れがある者を対象に加え、保健指導を実施した。  ○特定保健指導(国基準) ・対象者 89人 うち積極的支援 14人、動機付け支援 75人 ・実施者 53人 うち積極的支援 5人、動機付け支援 48人 ・実施率 59.55% (初回) ※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。 前年度からの継続指導 ・対象者 63人 ◇実施者 56人 ○重症化予防保健指導(町独自基準) ・対象者 3人 ・実施者 3人 ・実施率 100.00% (初回)  令和元年度 ○特定保健指導(国基準) ・対象者 98人 うち積極的支援 22人、動機付け支援 76人 ・実施者 63人 うち積極的支援 12人、動機付け支援 51人 ・実施率 64.29% (初回) ※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。 前年度からの継続指導 ・対象者 66人 ◇実施者 54人 ○重症化予防保健指導(町独自基準) ・対象者 4人 ・実施者 4人 ・実施率 100.00% (初回)	健康対策課

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 健康意識啓発事業費  (歳入歳出決算書 P. 153)	1,213  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,213 補正予算額等 - 合計 1,213	572,828	<p>過去5年以上健診未受診者及び生活習慣病での医療機関受診歴の無い者の抽出を行い、健診実施期間中において対象者宅へ電話による健診受診勧奨を行った。</p> <p>また、特定健診等受診者で、特定保健指導等の対象とならない者のうち、一定の基準値から外れている者を対象に電話による健康相談を実施し、健康意識のさらなる啓発を目的にかかりやすい疾病の紹介や健康に対する正しい知識の普及及び意識の啓発を行った。</p> <p>○健診未受診者への個別受診勧奨(9月) ・実施者 104人</p> <p>○健診結果による対象者の階層化・個別電話(2~3月) ・実施者 87人</p> <p>○健康意識啓発リーフレット送付(3月) ・送付対象者 590人(472世帯) 特定健診等受診者のうち、特定保健指導及び個別健康相談実施者以外で、国保資格を有する者へ送付</p> <p>令和元年度</p> <p>○健診未受診者への個別訪問(7~9月)【拡充分】 ・実施者 97人</p> <p>○健診結果による対象者の階層化・個別訪問(1~3月) ・実施者 78人</p> <p>○健康意識啓発リーフレット送付(3月) ・送付対象者 630人(483世帯) 特定健診等受診者のうち、特定保健指導及び個別訪問実施者以外で、国保資格を有する者へ送付</p>	健康対策課

# 〈 後期高齢者医療保険特別会計 〉

【後期高齢者医療特別会計】 (款) 3 保健事業費 (項) 1 健康保持増進事業費 (目) 1 健康診査費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 後期高齢者健康診査費  (歳入歳出決算書 P.171)	4,289  (参考:予算現額内訳) 当初予算額 4,289 補正予算額等 - 合計 4,289	4,010,302	高齢者の健康保持・増進を図るため、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施した。  ・受診者数 384人 (うち人間ドック受診者 43人) ・対象被保険者数 1,338人 (R2.10月末) ・受診率 28.70% (人間ドック含む) ・実施期間 令和2年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。  令和元年度 ・受診者数 366人 (うち人間ドック受診者 61人) ・対象被保険者数 1,322人 (R1.10月末) ・受診率 27.69% (人間ドック含む) ・実施期間 令和元年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。	健康対策課

# 〈 介護保険特別会計 〉

【介護保険特別会計】 (款) 1 総務費 (項) 4 計画策定委員会費 (目) 1 計画策定委員会費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 介護保険事業計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P.197)</p>	<p>2,565 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 2,565 補正予算額等 - 合計 2,565</p>	<p>2,342,363</p>	<p>令和2年度までを期間とする「第7期宇治田原町高齢者介護・福祉計画」に引き続き、町の保健福祉サービスの推進や介護保険制度の円滑な運用の指針となる「第8期宇治田原町高齢者介護・福祉計画」を策定した。</p> <p>○委員会開催(委員10名) 第1回(R2.7.7) ・宇治田原町の現状について ・介護保険サービス等に関するアンケート調査について 第2回(R2.11.5) ・高齢者介護・福祉計画骨子案について 第3回(R2.12.1) ・高齢者介護・福祉計画素案について 第4回(R3.2.16) ・パブリックコメントの実施結果について ・高齢者介護・福祉計画(案)について</p> <p>○宇治田原町高齢者の生活と福祉に関する調査の実施 対象:①町内に居住する65歳以上の高齢者(1,200人) ②要介護認定を受けている人(247人) 方法:郵送(令和2年8月7日～令和2年8月31日) 回収:①843件(70.3%) ②146件(59.1%)</p> <p>○計画素案に係るパブリックコメント(住民意見募集)実施 期間:令和2年12月18日～令和3年1月22日 意見:1件</p>	<p>福祉課</p>

# 〈 水道事業会計 〉

【水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 4 拡張事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 湯屋谷配水管更新事業費 (水道事業会計決算書 P. 27)	25,800 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 25,800 補正予算額等 - 合計 25,800	16,587,490	湯屋谷地区への安定的な水道水の供給のため、老朽配水管の更新に取り組んだ。 〈実施内容〉 町道郷之口湯屋谷線の配水管更新工事を実施した。 H P P E φ 150 L = 140m H P P E φ 75 L = 6m 〈事業費推移〉 R1年度 10,536,900円	上下水道課
4 湯屋谷配水管更新事業費(繰越) (水道事業会計決算書 P. 27)	3,300 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 3,300 補正予算額等 - 合計 3,300	2,860,000	湯屋谷地区への安定的な水道水の供給のため、老朽配水管の更新に取り組んだ。 〈実施内容〉 町道湯屋谷和束線の配水管更新工事設計業務委託を実施した。 設計延長 L = 200m	上下水道課

【水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 5 改良事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 遠方監視装置改良事業費(繰越)</p> <p>(水道事業会計決算書 P. 27)</p>	<p>105,000</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 105,000</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 105,000</p>	<p>102,031,600</p>	<p>安全な水道水を供給するため、定期的な水質検査を委託し、原水及び浄水の水質の確保と安定的に水を供給するため、配水池等の水位を24時間監視している。</p> <p>従来から利用してきたテレメータ設備について修繕を繰り返し、長年使用してきたが、製造中止になっている部品等もあり、経年劣化による不具合も発生していることから、テレメータ設備を含めた遠方監視装置を更新した。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>○遠方監視装置改良一式 事務所から離れた場所の水道施設の配水池水位、ポンプ設備の運転状況、故障を事務所のPCで把握</p> <p>○中央監視装置の改良 配水池水位を安定的な水位に保つように、設定した水位でポンプ設備などが自動で運転・停止を行うよう指示 また、警報設定器を設置することにより、ポンプ故障や配水池水位低下等が起きた場合は、24時間監視によりメールおよび電話で通知</p> <p>○自動運転用テレメータ装置の更新 配水池水位等、各水道施設の状態も含め専用電話回線で中央監視装置へデータを送信</p>	<p>上下水道課</p>

# 〈 下水道事業会計 〉

【下水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 2 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																		
<p>1 公共下水道(管渠)整備事業費</p> <p>(下水道事業会計決算書 P. 24)</p>	<p>289,000</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 239,000</p> <p>補正予算額等 50,000</p> <p>合計 289,000</p>	<p>112,477,100</p>	<p>都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事及び舗装本復旧工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>○管渠整備(面整備工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市街地面整備(その3)工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>整備面積</td> <td>0.00ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>33m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>0人</td> </tr> </table> </li> <li>・贅-5-2地区面整備工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>整備面積</td> <td>0.25ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>60m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>0人</td> </tr> </table> </li> </ul> <p>合計 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>整備面積</td> <td>0.25ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>93m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>0人</td> </tr> </table> </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装本復旧工事 一式</li> </ul> <p>〈事業費推移〉</p> <p>H30年度 138,659,346円  (H30年度特例的支出 109,366,320円)  ※H31年4月1日より、公営企業会計へ移行  R1年度 177,314,200円</p>	整備面積	0.00ha	整備延長	33m	整備人口	0人	整備面積	0.25ha	整備延長	60m	整備人口	0人	整備面積	0.25ha	整備延長	93m	整備人口	0人	<p>上下水道課</p>
整備面積	0.00ha																					
整備延長	33m																					
整備人口	0人																					
整備面積	0.25ha																					
整備延長	60m																					
整備人口	0人																					
整備面積	0.25ha																					
整備延長	93m																					
整備人口	0人																					

